

明治二十六年七月卒業
菊池壽人 北海道

明治二十七年七月卒業
藤岡作太郎 石川

明治二十八年七月卒業
鹽井正男 兵庫

明治二十九年七月卒業
林森太郎 德島

下村 茨 佐賀

○佐々政一 京都

明治三十年七月卒業
大野木克豐 石川

平井政愛 鹿兒島

明治三十一年七月卒業
新保寅次 新潟

○内海弘藏 神奈川

明治三十二年七月卒業

藤井乙男 兵庫 ×草野清民 石川

杉敏介 山口 ○武島又次郎 東京

吉田豐福 岡

○大町芳衛 東京

岡田正美 長野 保科孝一 山形

横地清次郎 愛知 大林德太郎 大阪

吉岡郷甫 山口

窪田秀藏 山口

明治三十三年七月卒業
本田弘熊 本

高木尙介 山口

池田貞雄 鹿兒島

明治三十四年七月卒業
藤村作福 岡

小倉博宮 城

沼波武夫 愛知

吉丸一昌 大分

坂本四方太 島取

齋藤直太郎 島根

市村茂富 石川

香村茂富 石川

能興作 石川

入波則吉 福岡

相馬明次郎 山形

長谷川福平 新潟

尾上八郎 岡山

秋吉音治 福岡

山内紫行 東京

千秋季隆 愛知

加藤直久 富山

長連恒 石川

漢學科

明治二十七年七月卒業
宮本正貫 廣島

明治二十八年七月卒業
狩野直喜 熊本

明治二十九年七月卒業

西谷虎二 島取

藤田豐八 德島

×中野重太郎 愛媛

○第二十章 文學士 漢學科

桑原隲藏	福井	山内	晋島根	淺川雄太郎	福岡
明治三十年七月卒業					
×高城萬助	鹿兒島	白河次郎	福岡	入赤沼金三郎	長野
松山直藏	兵庫				
明治三十年十月卒業					
上田景二	鹿兒島				
明治三十一年七月卒業					
伊藤賢道	三重	高瀬武次郎	京都	秋月胤繼	福岡
水月哲英	福岡	大塚末雄	熊本	清水大樹	滋賀
旭野慧憲	滋賀	福山義春	熊本	丸井圭治郎	三重
酒井正澄	千葉				
明治三十二年七月卒業					
中村久四郎	長野	滿田新造	福島	川田鐵彌	高知
飯田御世吉郎	福岡	×土肥實雄	山口	伊東邦彦	栃木
久保得二	東京	有馬祐政	福井	山口正一郎	鹿兒島
門脇三徳	兵庫				
明治三十三年七月卒業					

國史科

字野哲人	熊本	成田衛夫	和歌山	大橋虎雄	新潟
赤井久四郎	東京	駒井德太郎	奈良	中内義一	高知
栗木智堂	愛知	杉谷泰山	三重		
明治三十四年七月卒業					
村上龍英	愛知	下司金	高知	難田作樂	新潟
寺内惇二郎	東京	伊藤允美	新潟		
明治二十六年七月卒業					
菊池謙二郎	北海道	中山再次郎	東京	幣原坦	大阪
明治二十七年七月卒業					
大森金五郎	千葉	藤田精一	京都	尾田信直	愛媛
神谷四郎	東京	龍口了信	廣島		
明治二十八年七月卒業					
武藤虎太	熊本	岡部精一	山口	井上釘之助	京都
大原貞馬	高知	×大重齊	鹿兒島		
明治二十九年七月卒業					
内田銀藏	東京	喜田貞吉	徳島	黒板勝美	長崎
中野禮四郎	佐賀	伊東尾四郎	福岡	芝崎謙平	群馬

中城直正	高知	笹川種郎	東京	小林清作	新潟
木寺柳次郎	東京				
明治三十年七月卒業					
重田定一	兵庫	高山榮二	東京	○北川寅次郎	高知
莊田茂三郎	沖繩	和木貞	宮崎	羽石重雄	福岡
楠元清利	鹿児島	中村徳五郎	三重	高宮乾一	東京
天坊幸彦	京都	荻野伸三郎	三重	○千住武次郎	佐賀
三浦菊太郎	福島	大原京藏	愛知		
明治三十一年七月卒業					
酒生慧眼	福井	本多辰次郎	愛知	白石正邦	東京
佐藤小吉	山形	春日圓城	新潟	原秀四郎	愛媛
岡本勇三	三重	横山達三	山口	江崎誠	長野
箕田申之	静岡	清岡猛虎	高知	眞崎誠	北海道
尾崎八束	神奈川	野村浩一	岐阜	山川直五郎	愛知
明治三十二年七月卒業					
辻善之助	兵庫	廣江萬次郎	島根	幸田文時	新潟
星野日子四郎	新潟	寶閣善教	福井	中川忠順	石川

平山正千	千葉	村田総亮	山口	大伴來目雄	愛知
家入達也	熊本				
明治三十二年十一月卒業					
窪田常吉	高知				
明治三十三年七月卒業					
渡邊世祐	山口	近藤鏡造	東京	日野厚信	島根
吉川貞次郎	新潟	栗田淳綱	愛媛	西浦泰治	東京
青木武助	栃木				
明治三十四年七月卒業					
藤田明大	大阪	服部精四郎	高知	藤岡繼平	愛媛
黒川耕作	岐阜	小林庄次郎	徳島	濱田廉	愛媛
堀田璋左右	香川				
史學科					
明治二十二年七月卒業					
×下山寛一郎	東京				
明治二十三年七月卒業					
磯田良東	東京	白鳥摩吉	千葉		

高桑駒吉 群馬	石 沢	鈴木保臣 三重
明治三十三年七月卒業	木倉發身 長野	柴田達三郎 東京
新見吉治 愛知	佐藤馬太 山口	西村房太郎 長崎
和田 鼎 愛知	菊池英也 岩手	太田虎一 東京
小林吉人 熊本	北村松之助 京都	
新田 德 千葉	依田喜一郎 北海道	
國井清音 岐阜		
明治三十四年七月卒業	箭内 亘 福島	倉橋文介 山口
野々村戒三 大分	松井 等 神奈川	中村勝麻呂 滋賀
石橋五郎 千葉	藤田良平 新潟	高井直良 京都
福原徳三 山口	長江有一 岡山	牧野田彦松 宮崎
中山文雄 三重		
石村貞吉 東京		
言語學科(明治三十三年迄)		
明治二十三年七月卒業		
林 曾登吉 福井		
明治二十六年七月卒業		

×横山正誠 石川	河口隆太郎 山口
明治二十八年七月卒業	
榊 亮三郎 和歌山	金澤庄三郎 大阪
明治二十九年七月卒業	
小川尙義 愛媛	猪狩幸之助 宮城
明治三十年七月卒業	
藤岡勝二 京都	岡野久胤 愛媛
明治三十二年七月卒業	
新村 出 東京	渡邊 良 北海道
明治三十三年七月卒業	矢野道雄 大分
八杉良利 東京	
英文學科	
明治二十四年七月卒業	
立花政樹 福岡	
明治二十六年七月卒業	
夏日金之助 北海道	
明治二十八年七月卒業	

玉蟲一郎一宮城	山川信次郎埼玉
明治二十九年七月卒業	田村喜作岡山
島文次郎東京	畔柳都太郎山形
明治三十年七月卒業	長屋順耳岐阜
上田敏靜岡	土井林吉宮城
伊藤小三郎京都	
明治三十一年七月卒業	名須川良岩手
林並木高知	青木儀太郎石川
吉村友喜高知	
明治三十二年七月卒業	龍野元四岡山
茨木清次郎石川	大谷正信島根
志賀虎一郎福島	×牧野茅北海道
田中西熊福岡	淺野和三郎茨城
山田時之助福岡	芳澤謙吉新潟
明治三十三年七月卒業	矢浪淑次郎富山
西田久壽馬北海道	高橋斯文岐阜
千葉良祐岩手	福地虎雄佐賀

酒井小太郎長崎	内ヶ崎作三郎宮城	小日向定次郎東京
明治三十四年七月卒業	栗原基宮城	深江種明佐賀
森清東京	平山卯之助福岡	小島武雄熊本
	三井米松廣島	藤澤周次東京
	川上大記鹿兒島	
獨逸文學科		
明治二十四年七月卒業	菅虎雄福岡	
藤代禎輔千葉		
明治二十八年七月卒業		
上田整次石川		
明治二十九年七月卒業		
長江藤次郎大阪		
明治三十年七月卒業	青木昌吉東京	
登張信一郎廣島		
明治三十一年七月卒業		

○第二十章 文學士 獨逸文學科 佛蘭西文學科 五百九十七

小島伊左美 石川

藤井信吉 山口

明治三十二年七月卒業

中目 覺 宮城

菅野養助 宮城

明治三十三年七月卒業

武内大造 埼玉

高木敏雄 熊本

丸山環 滋賀

柴田孫太郎 東京

佛蘭西文學科

明治三十二年七月卒業

松井知時 東京

明治三十三年七月卒業

吉田淳吉 新潟

上田駿一郎 京都

理學士(明治十八年迄ノ卒業ノ理學士)

數學科

明治十七年七月卒業

高橋豐夫 山形

明治十八年七月卒業

北條時敬 石川

熊澤鏡之助 愛知

明治二十一年七月卒業

狩野亨吉 東京

明治二十二年七月卒業

元田傳 東京

河合十太郎 石川

明治二十三年七月卒業

杉山岩三郎 愛媛

明治二十四年七月卒業

森外三郎 石川

明治二十五年七月卒業

松井喜三郎 石川

明治二十八年七月卒業

三田村幸吉 石川

明治二十九年七月卒業

渡邊庸 石川

吉田好九郎 石川

明治三十年七月卒業

林 鶴一 徳島

高木貞治 岐阜

吉江琢兒 山形

○第二十章

理學士 數學科

明治三十一年七月卒業
 中川 隆吉 北海道 奥村 英夫 岡山 三輪 田輪三 愛媛
 藤田 外次郎 石川
 明治三十二年七月卒業
 松村 定次郎 東京 高野 由哉 宮城 細川 源二郎 東京
 近江 幸治 宮城
 明治三十三年七月卒業
 刈屋 他人次郎 岩手
 明治三十四年七月卒業
 吉川 實夫 徳島 福原 統五郎 栃木 根津 千治 新潟
 林 茂 増 東京
 星學科
 明治二十一年七月卒業
 平山 信 静岡 岡 蘆野 敬三郎 東京
 明治二十二年七月卒業
 飯島 正之助 茨城
 明治二十五年七月卒業

木村 榮 石川
 明治三十年七月卒業
 平山 清次 宮城
 明治三十一年七月卒業
 國枝 元治 北海道
 明治三十二年七月卒業
 早乙女 清房 東京 中野 徳郎 佐賀
 物理學科
 明治十一年十二月卒業
 寺尾 壽 福岡 千本 福隆 東京 ×信谷 定爾 東京
 中村 恭平 愛知 櫻井 房記 石川
 明治十二年七月卒業
 難波 正 岡山 中村 精男 山口 谷田 部梅吉 秋田
 和田 雄次 福島 鮫島 晋 新潟 高野 瀨宗則 滋賀
 ×豐田 周衛 廣島
 明治十三年七月卒業
 三輪 桓一 郎 東京 三守 守 徳島 桐山 篤三郎 長崎

×鹽田仁松 廣島	小林有也 大阪	×澤野忠基 滋賀
玉名程三 長崎	保田棟太 大分	
明治十五年七月卒業		
田中正平 兵庫	△藤澤利喜太郎 新潟	田中館愛備 岩手
明治十六年七月卒業		
酒井佐保 高知		
明治十七年七月卒業		
山口銳之助 島根		
明治十八年七月卒業		
×澤井廉岡 山	×早崎信太郎 石川	
明治十九年七月卒業		
平山順靜 岡	實吉益美 鹿兒島	
明治二十年七月卒業		
長岡半太郎 長崎		
明治三十一年七月卒業		
木村駿吉 東京		
明治二十三年七月卒業		

大森房吉 宮城	水野敏之丞 福岡	鶴田賢次 東京
明治二十四年七月卒業		
澤田晋一 岐阜		
明治二十五年七月卒業		
宮本久太郎 福岡	中村清二 東京	
明治二十六年七月卒業		
野田貞福 岡	太田達人 岩手	岩岡保作 長野
氏家謙曹 岩手	遠藤又藏 鳥取	
明治二十七年七月卒業		
加藤義次郎 東京	丹下丑之助 鹿兒島	中村死茂吉 石川
河合義文 富山	篠原益三 長野	今村明恒 鹿兒島
大島英助 山形		
明治二十八年七月卒業		
田丸卓郎 岩手	阪井英太郎 東京	新城新藏 福島
須藤傳次郎 高知	×熊谷時之助 山口	立原任秋 田
明治二十八年十月卒業		
鶴田謙士郎 熊本		

明治二十九年七月卒業	佐野靜雄	埼玉	友田鎮三	石川	瀬戸虎記	高知
八坂平六	大分	西英盛	山口	浦口善爲	東京	
服部正魁	東京	篠原武茨	茨城			
明治三十年七月卒業	本多光太郎	愛知	平塚忠之助	島根	川北清三	三重
鹽治應太郎	和歌山	本庄熊次郎	山口	池永太六	山口	
明治三十一年七月卒業	大谷亮吉	兵庫	板橋盛俊	東京	伊藤萬太郎	愛知
久米恒松	東京	新庄吉生	山口	大石和三郎	佐賀	
萩原拳吉	山梨	田中三四郎	東京	田平虎吉	兵庫	
今井猪太郎	熊本	長村作馬	東京			
明治三十二年七月卒業	早川金之助	山梨	桑木或雄	東京	河合第二	兵庫
柏木好三郎	東京	森總之助	高知	伊豆直吉	福岡	
岡田武松	千葉	清水清藏	福岡	佐島啓助	山形	
佐藤林藏	山形	久茂榮	高知			

明治三十三年七月卒業	日下部四郎太	山形	山川弘毅	埼玉	下河邊藤麿	鹿兒島
淺野肇	千葉	登石善二	新潟	鹽釜伊兵衛	宮城	
蒲野可	東京	細川源三郎	東京	福井政一	東京	
菅野皆	宮城	志田順	千葉	大場成實	新潟	
明治三十四年七月卒業	橋川司亮	宮城	掛江虎三	廣島	吉田吉	東京
赤沼徳郎	長野					

化學科

明治十年七月卒業	高須祿郎	東京	久原躬弦	岡山	宮崎道正	福岡
明治十一年七月卒業	磯野徳三郎	福岡	高山甚太郎	石川	伊藤新六郎	茨城
平賀義美	福岡	高松豊吉	東京	福田峻	東京	
×小林孝一	東京					
明治十二年七月卒業	中澤岩太	石川	石藤豊太	廣島	肥田密三	靜岡

織田顯次郎 靜岡	×渡邊鏡次郎 佐賀	喜多村彌太郎 東京
明治十三年七月卒業		
甲賀宜政 靜岡	吉田彦六郎 廣島	石川巖 兵庫
守屋物四郎 岡山	渡邊讓 岐阜	松本收 岡山
明治十四年七月卒業		
久田督 石川	今井省三 靜岡	加藤常七郎 千葉
高橋鉉太郎 大阪		
明治十五年七月卒業		
植田豊橋 大阪	石川彌太郎 大阪	澤邊春水 京都
×橋柄三郎 愛媛		
明治十六年七月卒業		
小出貫一郎 愛知	岩淵鑿 千葉	坂内冬藏 福島
×所谷英敏 茨城	×大石保吉 高知	吉岡哲太郎 東京
杉谷佐五郎 新潟	足立震太郎 千葉	
明治十七年七月卒業		
吉武榮之進 長野	×高島勝次郎 靜岡	

純正化學科

應用化學科

明治十八年七月卒業	堀 鏡之丞 愛知	松井元次郎 大阪
明治十七年七月卒業	增島文次郎 東京	横地石太郎 石川
明治十八年七月卒業	坪井九馬三 東京	村瀬光國 愛知
明治十九年七月卒業	牧野清利 東京	
明治二十二年七月卒業	池田菊苗 兵庫	小川正孝 愛媛
明治二十三年七月卒業	羽田清八 東京	市岡太次郎 岐阜
明治二十五年七月卒業	大幸勇吉 石川	堀池彌太郎 京都

化學科

明治二十六年七月卒業	神谷豐太郎	和歌山			
明治二十七年七月卒業	大森藤藏	福岡	近重眞澄	高知	
明治二十八年七月卒業	×齋藤德藏	山口			
明治二十九年七月卒業	松原行一	愛知	武井鑑造	兵庫	×平尾鎮男
明治三十年七月卒業	龜高德平	岡山	清水與三郎	福岡	白壁傑次郎
	松本均	福岡	平田敏雄	和歌山	福井松雄
	石田安治	長野			東京
明治三十一年七月卒業	松井元興	福岡	菅沼市藏	静岡	岡
	塚本又三郎	大阪			田中元植
明治三十二年七月卒業	松原俊造	山口	眞島利行	京都	福岡
					近藤清次郎
					北海道

池田清靜	岡	後藤常市	東京	今川一	石川
明治三十三年七月卒業	片山正夫	岡山	鈴木達治	愛媛	関口壯吉
明治三十四年七月卒業	半田正身	石川	岩崎壽次郎	東京	稻竝幸吉
					北海道
明治十四年七月卒業	飯島魁靜	岡	岩川友太郎	青森	佐々木忠次郎
					福岡
明治十五年七月卒業	石川千代松	静岡			
明治十八年七月卒業	箕作元八	東京			
明治十九年七月卒業	坪井正五郎	静岡			
明治二十一年七月卒業					

生物學科

動物學科

央戸一郎 東京
 明治二十二年七月卒業
 稻葉昌丸 大阪
 明治二十三年七月卒業
 五島清太郎 東京
 明治二十四年七月卒業
 松井敬勝 京都
 明治二十五年七月卒業
 藤田經信 東京
 明治二十六年七月卒業
 ×弘田貞守 高知
 明治二十七年七月卒業
 高倉卯三 京都
 明治二十八年七月卒業
 原十太 静岡
 明治二十九年七月卒業
 會田龍雄 京都

岸上鎌吉 愛知

大森千藏 福岡

明治三十年七月卒業

西川藤吉 大阪

吉原重康 東京

明治三十一年七月卒業

宮島幹之助 山形

明治三十二年七月卒業

池田岩治 新潟

明治三十三年七月卒業

谷津直秀 北海道

明治三十四年七月卒業

桑野久任 東京

植物學科

明治十八年七月卒業

齋田功太郎 長野

明治十九年七月卒業

白井光太郎 東京

明治二十年七月卒業

渡部久吉 石川

飯塚啓群 馬

高山虎太 熊本

宇野太郎 東京
高橋 堅 青森

大谷津直麿 神奈川

× 拓植千嘉衛	福岡	
明治二十二年七月卒業		
○ 三好學岐	東京	岡村金太郎
明治二十三年七月卒業		
池野成一郎	静岡	
明治二十四年七月卒業		
堀 正太郎	島根	
明治二十五年七月卒業		
藤井健次郎	石川	
明治二十八年七月卒業		
安田 篤	東京	市村 塘
明治三十年七月卒業		
河野福太郎	愛媛	大渡忠太郎
明治三十一年七月卒業		
乾 環	東京	佐賀
明治三十二年七月卒業		
柴田桂太	愛知	大野直枝
		山口
		草野俊助
		福岡
		島
		岡 眞三
		石川

地質學科

服部廣太郎	愛知	
明治三十三年七月卒業		
齋藤賢道	石川	矢部吉禎
明治三十四年七月卒業		
遠藤吉三郎	北海道	
明治三十二年七月卒業		
小藤文次郎	島根	
明治十三年七月卒業		
巨智部忠承	長崎	山下傳吉
明治十四年七月卒業		
× 富士谷孝雄	東京	
明治十五年七月卒業		
横山又次郎	長崎	中島謙造
明治十六年七月卒業		
鈴木 敏	東京	× 菊池 安
明治十七年七月卒業		
		茨城
		玉
		西 松次郎
		長崎
		山田 皓
		廣島
		島

×三浦宗次郎 群馬
 明治十八年七月卒業
 奈佐忠行 靜岡
 明治二十年七月卒業
 神保小虎 靜岡
 明治二十一年七月卒業
 松島鉦四郎 靜岡
 明治二十二年七月卒業
 金田橋太郎 大阪
 明治二十三年七月卒業
 淺井郁太郎 石川
 明治二十五年七月卒業
 ○山上萬次郎 山口
 明治二十六年七月卒業
 藤水鐵五郎 岐阜
 明治二十七年七月卒業
 比企忠福 井
 多田綱安 岩手
 大塚專一 岐阜
 柴田初治郎 愛知

明治二十八年七月卒業
 山崎直方 高知
 ×值賀威一郎 熊本
 明治二十九年七月卒業
 小川琢治 和歌山
 ×下村成典 福岡
 明治三十年七月卒業
 伊木常誠 鹿兒島
 明治三十一年七月卒業
 平林武兵衛 兵庫
 木戶忠太郎 東京
 明治三十二年七月卒業
 石川成章 愛知
 松田繁鳥 取
 明治三十三年七月卒業
 福地信世 靜岡
 吉田弟彦 佐賀
 石井八萬次郎 佐賀
 佐藤傳藏 熊本
 岩崎重三 熊本
 石原初太郎 山梨
 佐川榮次郎 德島
 櫻井廣三郎 東京
 八木正衛 高知
 金原信泰 東京
 清水實隆 石川
 井上禮之助 山口
 ×齋藤讓 東京
 廣瀬陽芳 愛知
 瀧本登三 東京
 岡田英夫 鳥取

明治三十四年七月卒業
大築洋之助 東京 矢部長克 東京

機械工學科

明治十三年七月卒業
坂田貞一 東京

明治十四年七月卒業
吉田明吉 石川 五代龍作 大阪

明治十六年七月卒業
×横井佐久治 福井 川上新太郎 東京

明治十七年七月卒業
×權田正三郎 靜岡 ×田邊三男 島根

土木工學科

明治十一年七月卒業

石黒五十二 東京 仙石 實高 知 三田善太郎 栃本

明治十二年七月卒業
大森俊次 山梨 橋 協石川 二見鏡三郎 千葉

×清水 濟 東京 ×野尻武助 東京

明治十三年七月卒業
小柴保人 千葉 ×倉田吉嗣 東京 岡胤信 東京

明治十四年七月卒業
×下村三一 兵庫 野村龍太郎 岐阜 原龍太 福島
白石直治 高知 土田鐵雄 石川 石田二男雄 福井

明治十五年七月卒業
中原貞三郎 山口 熊倉恭三 新潟 三浦健宮 城

×長崎 桂石川

明治十六年七月卒業
中島銳治 宮城 近藤仙太郎 石川 大屋權平 山口

野口嘉茂 東京

明治十七年七月卒業
山崎鉷次郎 靜岡

明治十八年七月卒業
和田鐵陸 高知

○第二十章

理學士

機械工學科

土木工學科

採鑛冶金學科

明治十二年二月卒業
 波邊 渡 東京

明治十二年七月卒業
 河野 駿雄 熊本

明治十四年七月卒業
 堀田 連太郎 長野

明治十五年七月卒業
 野呂 景義 愛知

和 田 義軌 高知

明治十六年七月卒業
 山 縣 修 山口

中 野 嘉作 石川

明治十七年七月卒業
 石 川 直記 三重

明治十八年七月卒業
 山 田 直矢 鹿兒島

田 島 晴雄 山形

農學士(明治十八年迄ノ農學士ハ駒場農學校同十九年ヨリ明治二十三年迄ノ農學士ハ東京農林學校卒業ノ者)

岡田 一三 石川

原田 慎治 愛知

大谷 喬朶 高知

大木 良直 東京

松田 武一郎 東京

田口 貞祥 愛知

農學科

明治十三年三月卒業
 ×榎 本 康三 山口

×坂 部 祐吉 大分

佐久間 義三郎 石川

明治十三年六月卒業
 横井 時敬 熊本

今井 秀之介 山形

山 本 龜三 根

青 山 元 福井

恒 藤 規隆 大分

高 橋 昌 高知

中 村 元保 佐賀

三 吉 米熊 山口

明治十八年七月卒業
 田 中 節三郎 東京

山口 泰次郎 靜岡

玉利 喜造 鹿兒島

牛 村 一氏 石川

×潮 田 辰一 千葉

酒 匂 常明 兵庫

渡 部 朔 東京

澤 野 淳 兵庫

×原 田 清太郎 青森

齋 藤 万吉 福島

作 間 餘三郎 宮城

×小 宮 彌三郎 福岡

×大 内 健 東京

大 塚 由成 岐阜

押 川 則吉 鹿兒島

井 原 百介 山口

×谷 口 謙之助 兵庫

小 花 春吉 東京

×津 田 省一 未詳

×玉 井 八郎 岐阜

紫 藤 章 熊本

草 野 正行 石川

佐々木 善次郎 愛媛

×大 内 健 東京

大 塚 由成 岐阜

押 川 則吉 鹿兒島

井 原 百介 山口

×谷 口 謙之助 兵庫

小 花 春吉 東京

×津 田 省一 未詳

小 西 文之進 秋田

吉 田 長治 愛知

恩田鐵彌	茨城	秋山保	神奈川	山中夏治	兵庫
×古澤角三郎	愛知	齋藤久米四郎	新潟		
明治十九年七月卒業					
岡田鴻三郎	福井	×吉川寛次郎	廣島	本田幸介	鹿兒島
陸原貞一郎	石川	伊地知徳之助	鹿兒島	岡田眞一郎	東京
楠原正三	熊本	知識四郎	鹿兒島	片田豊太郎	廣島
舟木文次郎	石川	田原休之丞	鹿兒島	福家梅太郎	香川
松崎祇能	熊本	橋彪四郎	長崎		
明治二十年七月卒業					
澤村眞熊	熊本	森要太郎	岐阜	東條勝友	東京
野村豊常	鹿兒島	豐永眞里	山口	美代清彦	鹿兒島
×志岐守秋	鹿兒島	北垣保	島根	大林雄也	東京
×藤村慶輔	山口	中島正四郎	栃木	×田中政恒	鹿兒島
明治二十一年七月卒業					
吉田永次郎	和歌山	佐藤義長	福島	×倉島義郎	茨城
小林房次郎	廣島	三成文一郎	島根	長岡宗好	福島
平田孝次郎	鹿兒島	山中壽彌	新潟	本多岩次郎	東京

農學科第一部

岡村猪之助	山口	×梅野豐藏	福岡		
明治二十三年七月卒業					
鏡保之助	靜岡	山田登代太郎	新潟	太田在	山口
熊野義輔	山口	熊谷繁次郎	京都		
明治二十四年七月卒業					
中村彦	石川	加藤茂苞	山形	小島銀吉	福井
中川庄司	愛知	堀尾鏡作	愛知	池田日升三	靜岡
謝花昇	沖繩	本間啓太郎	新潟	高田鑑三	東京
明治二十五年七月卒業					
宮原忠正	長野	小幡健吉	山梨	吉川祐輝	北海道
加賀山辰四郎	福井	外山龜太郎	神奈川	武田總七郎	岡山
芳賀權四郎	埼玉	飯田洪農	茨城	狩野辰男	東京
重松達一	愛媛	鈴木武太郎	東京	日下部隼太郎	東京
菅正懿	熊本	石渡繁胤	神奈川	關豊太郎	靜岡
小松省吾	和歌山	江間定治郎	靜岡	矢崎亥八	長野
阿部徳吉	秋田	小野敏夫	福岡	中村鼎	福岡
原熙	北海道				

農學科

明治二十七年七月卒業	高島容孝	靜岡	向坂幾三郎	滋賀
稻垣乙丙	木戸辰三郎	北海道	郷原岩太郎	島根
小貫信太郎	×藏野節治	福岡	三橋彌	千葉
岸秀次	×草鹿砥寅二	東京	大久保駿熊	東京
横山久四郎	四垣吉藏	兵庫	吉田秀男	東京
本條忠次郎				
石山騰太郎				
明治二十八年七月卒業	安藤廣太郎	兵庫	河原次郎	東京
上野英三郎	佐々木祐太郎	山形	加藤末郎	三重
仁田大八	足立丈次郎	長崎	三浦直次郎	福岡
赤尾朝暉	初見新太郎	茨城	山崎熊太	東京
竹林保太郎	馬瀬松次郎	富山		
古賀孝久				
明治二十九年七月卒業	大森順造	奈良	伊藤悌藏	山口
月田藤三郎	水村長	京都	田中虎治	新潟
井田鑿吉				

×橋本安十郎	青木信一	東京	黒木幾太郎	福岡
上田文可	池田鏡次郎	愛知	針塚長太郎	群馬
藤本春二	白坂哲	鹿児島	伊藤隆吾	新潟
服部元彦	小林忠吾	宮城		
明治三十年七月卒業	有馬純文	東京	上田榮次郎	大分
蘆澤雄太郎	佐々木林太郎	鳥取	吉田武治	福岡
安藤安				
明治三十一年七月卒業	田口晉吉	秋田	高見長恒	鹿児島
×山根眞逸				
草川俊造				
明治三十二年七月卒業	細田多次郎	山梨	川添龜之進	宮崎
菅野鑛次郎	宇野弘三郎	岐阜		
本多菊吉				
明治三十三年七月卒業	林驛作	埼玉	高橋正一	徳島
岩住良治	末廣彦介	山口	橋本徳壽	静岡
有働瓦夫				
熊谷八十三	岡島銀次	福井		

明治三十四年七月卒業

池田伴親 茨城 八紙儀七郎 山形 秦一耶治 福島
永岡 堯 石川 十時雄次郎 福岡

農藝化學科

明治十九年七月卒業

古在由直 京都 石井新太郎 熊本 吉田彦松 廣島
鴨下松次郎 東京 早川元次郎 石川

明治二十三年七月卒業

新庄三郎 京都 阪野初次郎 石川

農學科第二部

明治二十四年七月卒業

今關常次郎 千葉 山田惟正 愛知 内山定一 埼玉

明治二十五年七月卒業

町田咲吉 鹿兒島 直井市輔 千葉 三宅鏗吉 新潟

農藝化學科

明治二十七年七月卒業

矢部規矩治 群馬 奧村順四郎 福井 矢木久太郎 北海道
大工原 銀太郎 長崎 山下 脇人 石川 塚本道遠 福岡

石井淳二郎 北海道 石坂橋樹 埼玉 辻 暢太郎 香川

山中原太郎 石川 木下義道 熊本 佐藤壽衛 岡山

吉村清尙 福岡 井上正賀 愛媛 花井藤一郎 埼玉 宮地鐵治 高知

明治二十九年七月卒業 鈴木梅太郎 靜岡 前野長成 高知 ×楠 巖 愛知

石塚鐵平 山形 青山三治郎 東京 島田光太郎 大阪

西村榮十郎 北海道 明治二十九年十月卒業

中村留二 東京

明治三十年七月卒業 根上耕太郎 靜岡 山崎延吉 石川 高林盛基 東京

明治三十一年七月卒業 久門和忠 愛媛 ×菊池龜千代 北海道 佐々田源十 廣島

堀内政一 岩手

新野俊章 福岡

明治三十二年七月卒業

麻生慶次郎 東京

西村寅三 東京

武下松次郎 福岡

川島勝次郎 長崎

明治三十三年七月卒業

鈴木重禮 茨城

近藤隆 静岡

高橋偵造 長野

木元長太郎 東京

明治三十四年七月卒業

澤誠太郎 神奈川

古田徳太郎 東京

山縣宇之吉 東京

榎林林二郎 長崎

農藝化學士

明治十六年二月卒業

澤野淳 兵庫

酒匂常明 兵庫

押川則吉 鹿兒島

井原百介 山口

明治十八年七月卒業

吉井豊造 兵庫

奥健藏 鹿兒島

織田又太郎 石川

柿崎鉛太郎 千葉

松岡操 東京

×小笠原金吾 愛知

江崎政忠 長野

中川柳次郎 新潟

本間誠次郎 廣島

杉原龜三郎 大阪

永田正吉 福井

松井武節 愛知

明治十九年十月卒業

×櫻井尙次郎 愛知

船田義行 愛媛

磯山廣居 東京

秋山謙藏 廣島

明治二十年七月卒業

村田重治 石川

道家充之 廣島

×梅村重治 岩手

伊藤重介 廣島

小寺定職 福岡

松下幸三郎 兵庫

森玉五郎 愛知

×柳田六郎 鹿兒島

明治二十一年七月卒業

和田國次郎 福岡

田中喜代次 福岡

柴田榮吉 兵庫

×奥村淺次郎 愛知

堀田英二 兵庫

松波秀實 東京

和田國次郎 福岡

×但木橋二 宮城

堀田英二 兵庫

篠澤半五郎 東京

堀田英二 兵庫

森田利虎 高知

林學士(明治二十三年迄ノ林學士者)

明治十九年十月卒業

江崎政忠 長野

中川柳次郎 新潟

本間誠次郎 廣島

杉原龜三郎 大阪

永田正吉 福井

松井武節 愛知

×櫻井尙次郎 愛知

船田義行 愛媛

磯山廣居 東京

秋山謙藏 廣島

明治二十年七月卒業

村田重治 石川

道家充之 廣島

×梅村重治 岩手

伊藤重介 廣島

小寺定職 福岡

松下幸三郎 兵庫

森玉五郎 愛知

×柳田六郎 鹿兒島

明治二十一年七月卒業

和田國次郎 福岡

田中喜代次 福岡

柴田榮吉 兵庫

×奥村淺次郎 愛知

堀田英二 兵庫

松波秀實 東京

堀田英二 兵庫

森田利虎 高知

星野政敏	愛媛	森脇勝三	山口	小西成章	新潟
志和地榮介	鹿兒島	山根龜吉	鳥取		
明治二十三年七月卒業					
川瀬善太郎	和歌山	河合飾太郎	東京	橋口正美	鹿兒島
齋藤音作	新潟	齋藤宇一郎	秋田	本多靜六	東京
長倉純一郎	宮崎	宮島多喜郎	群馬	三戸章造	廣島
×松浦萬次郎	徳島	清原道次	福岡	有田虎藏	鳥取
林駒之助	福井	白杵永次郎	福岡	野尻貞一	和歌山
仙田桐一郎	新潟	鈴木審三	愛知	中山斧吉	石川
明治二十五年七月卒業					
佐藤飯五郎	三重	望月常山	梨	中半田五郎	佐賀
井伊谷爲藏	静岡	田中勇太郎	長野	佐々木和策	青森
木村喬顯	和歌山	八戸道雄	佐賀	鹽澤健	静岡
渡邊雅太郎	大分	内山房吉	神奈川	×籠手田彦三	長崎
鈴木馨	宮城	柴田義雄	滋賀	風間源吾	福岡
福田介三郎	島根	森山爲太郎	佐賀	山口信夫	長崎
井上章慶	山形	勝間田重泰	福岡	西田又二	福岡

鷗田貞次郎	佐賀	前田讓	滋賀	三木隆太郎	群馬
明治二十七年七月卒業					
右田半四郎	熊本	小出房吉	岐阜	白澤保美	長野
田中由十郎	群馬	成川房幸	愛媛	吉田信二	東京
後藤房治	山形	川田元太郎	高知	今川唯市	山口
明治二十八年三月卒業					
×佐藤四郎太	山形				
明治二十八年七月卒業					
×堀本常太郎	東京	三村鐘三郎	東京	松平東美彦	東京
奥田貞衛	青森				
明治二十九年七月卒業					
石丸文雄	福井	久米幸三郎	埼玉	松田力熊	島根
大島弘次郎	石川	宮崎恒隆	北海道	千本停三郎	東京
新島善直	東京	小川悌助	山形		
明治三十年七月卒業					
岩倉雄太郎	石川	武井鈴男	愛媛	和田義正	東京
樋口左文	山口	宇都宮寛	宮城		

明治三十一年七月卒業	諸戸北郎 三重	中村篤房 石川	中島綱太郎 兵庫
森 忠三郎 兵庫	岡部喜平 静岡		
明治三十二年七月卒業	渡邊音吉 福井	畑田正逸 宮城	吉田義季 東京
明治三十四年七月卒業	國司道輔 千葉	松本正己 栃木	上村勝爾 石川
川島明八 岩手	寺崎 渡 東京		
明治十三年九月卒業	西川勝藏 廣島	岸本雄二 兵庫	新山莊輔 山口
鈴木吳一 京都	丹下鎌吉 愛媛	×深見次郎 長崎	功力直道 東京
×福山隆盛 鹿兒島	寺田三郎 東京	瀨谷金治 三重	山下盛治 鹿兒島
三浦清吉 群馬	矢部芳次郎 東京		
明治十五年六月卒業	須藤義衛門 宮城	勝島仙之介 廣島	田中 宏 鹿兒島

獸醫學士(明治十八年迄ノ獸醫學士ハ駒場農學校同十九年ヨリ明治二十三年迄ノ獸醫學士ハ東京農林學校卒業ノ者)

藤江穂吉 愛知	矢島錦藏 長崎	與倉東隆 東京
川村勇藏 青森	×中川郊次郎 愛知	古川元直 東京
光岡金雄 岡山	鈴木勳太郎 愛知	久野 久 群馬
桑原護一 山口	水原勝之助 東京	田中德太郎 三重
齋藤實徳 鹿兒島	森 成 三重	×高橋官次 新潟
村崎常次 長崎	辻 秋 徳 石川	
明治十八年七月卒業	時重初熊 山口	廣澤辨二 青森
池田音次郎 京都	×南部太郎 廣島	神戶民之助 東京
生駒藤太郎 岡山	原 八百太郎 東京	佐藤悠次郎 岡山
岡見彦藏 東京	佐藤清明 青森	高嶺秀四郎 東京
工藤儀助 青森	×中江保太郎 福岡	富永忠一郎 秋田
明治十九年十月卒業	津野慶太郎 福岡	庄 司 寧 石川
×小園虎五郎 宮城	熊井駒之助 愛知	加藤雄千代 群馬
明治二十二年六月卒業	×伊藤透輔 宮城	
今井吉平 鹿兒島	藤崎芳一 佐賀	内藤銅治郎 愛知

大槻雅得	東京	大井俊太郎	高知	田村補三郎	東京
明治二十二年十月卒業					
木内盛登	福井				
明治二十三年六月卒業					
土持綱辰	東京				
明治二十五年七月卒業					
武藤喜一郎	静岡	小林綺一	群馬	齋藤金平	福井
濱口鶴松	三重	山田榮次郎	福岡	加藤陽三郎	宮城
可兒悌二郎	東京	青山綱之助	静岡	南澤時宜	長野
内村兵藏	福島	安井淳之助	東京		
明治二十六年七月卒業					
磯貝又藏	東京				
明治二十七年七月卒業					
可兒岩吉	岐阜	根本文哉	千葉	細谷勝男	茨城
太田槇太郎	新潟	今井廉	高知	野口次郎三	愛知
高尾角次郎	静岡	岡源次郎	愛媛		
明治二十八年七月卒業					

小倉鉀太郎	岐阜	湯地彦二	鹿児島	宇木素絢	佐賀
明治二十九年七月卒業					
原島善之助	東京	仁田直	静岡	村田庚午郎	福井
中西水之丞	鹿児島	坂常三郎	岐阜		
明治三十年七月卒業					
山本愛三郎	三重	望月瀧三	廣島		
明治三十四年七月卒業					
宮本曉	山形				

卒業學生

農學科一部

明治二十五年七月卒業
 ×菊池熊治郎 茨城

林學科

明治二十五年卒業
 ×原音吉 長野 ×弘田伸穎 東京

○學生及生徒現數(明治三十四年九月末現在)

大學院

法科

百五十三人

醫科

二十三人

工科

百〇七人

文科

九十九人

理科

五十人

農科

十七人

小計四百四十九人

法科大學

法律學科

五百六十七人

內 英吉利法ヲ兼修スルモノ
佛蘭西法ヲ兼修スルモノ
獨逸法ヲ兼修スルモノ

二百五十六人
百二十一人
百九十一人

政治學科

四百〇九人

選科

二十七人

小計千〇〇三人

醫科大學

研究科

二人

卒業受験生

九十七人

醫學科

三百九十三人

藥學科

二人

選科

百十二人

小計六百〇六人

工科大學

土木工學科

百〇四人

機械工學科

六十五人

同船用機械學專修

三十五人

學生及生徒員數

六百三十五

造船學科	六十二人
造兵學科	十三人
電氣工學科	四十八人
建築學科	二十四人
應用化學科	二十六人
火藥學科	一人
採鑛及冶金學科	四十七人
選科	六人
陸軍砲工學校員外學生	五人
小計	四百三十六人
文科大學	
研究科	九人
哲學科	九十二人

國文學科	三十一人
漢學科	二十一人
國史科	二十八人
史學科	四十八人
言語學科	二人
英文學科	三十九人
獨逸文學科	十七人
選科	十八人
小計	三百〇五人
理科大學	
數學科	七人
星學科	一人
理論物理學科	二十九人
實驗物理學科	二十九人

化學科	六	人	
動植物學科	九	人	
動物學科	一	人	
植物學科	一	人	
地質學科	九	人	
選科	三	人	
陸軍砲工學校員外學生	二	人	
小計	六十八	人	
農科大學			
農學科	十	八	人
農藝化學科	十	三	人
林學科	三	十	人
獸醫學科	四		人

選科	十	人			
農學實科	八	十	八	人	
林學實科	百	十	四	人	
獸醫學實科	六	十	九	人	
小計	三百	四	十六	人	
總計	三千	二百	十三	人	
(外ニ國家醫學講習科生四十二人アリ)					
内(學生 二千七百六十六人 生徒 四百四十七人)					
○學士及卒業生員數(明治三十四年九月末調)					
法學士	千	二百	七	十八	人
法律學士	五	十	八		人
醫學士	六	百	五	十五	人

學生及卒業生員數

製藥士	三十四人
藥學士	二十六人
工學士	千〇七十二人
文學士	五百四十二人
理學士	三百八十八人
農學士	二百四十九人
農藝化學士	十二人
林學士	百二十人
獸醫學士	九十四人
准醫學士	六人
司法省法學校成業生	四人
工部大學校卒業生	十一人
農學科卒業生	一人

林學科卒業生 二人

總計四千五百四十四人

內重出 四千五百三十七人
實員 四百三十八人
內死亡

明治三十四年七月十日卒業證書授與式演述等

山川東京帝國大學總長演述

制規ニ遵ヒ本日我東京帝國大學六分科大學學生ノ爲メニ卒業證書授與ノ典ヲ舉ク是レ則本學ノ大典ニシテ不肖健次郎乏テ總長ノ職ニ承ケ茲ニ之ヲ舉行ス其光榮頗ル大ナリトス唯其本年ニ在リテ聯カ憚ルヘキ事情アルヲ以テ車駕ノ親臨ヲ仰キ奉ルコト能ハサリシハ最遺憾トスル所ナリ然リト雖モ 天恩優渥忝クモ賞品ヲ優等卒業生ニ賜ヒ山階宮殿下亦將ニ令詞ヲ賜ハラントス本學ノ光榮何物カ之ニ加ヘン本學既ニ斯ノ如キ光榮ヲ荷ヘリ職員及學生等益々感奮以テ報効ヲ圖ラサルヘカラス思フニ本日卒業ノ諸子ニ在リテハ各自平生從學ノ教授諸氏ヨリ懇篤ナル訓誨ヲ受ケシナラン是ヲ以テ今復タ茲ニ多辯ヲ要セスト雖モ聊カ一言スヘキモノアリ他ナシ請フ諸子現今社會ノ狀況ヲ視ヨ清廉ノ志操ハ日ニ月ニ頽敗シ淫佚俗ヲ成シ奢侈風ヲ侈シ國

家ノ元氣將ニ衰耗セントス顧フニ從來社會カ本學ヲ視ルコト蓋シ亦甚重シ故ニ本學出身ノ諸子ニシテ今後朝ニ夜ニ諸般ノ事業ニ從ハム宜ク社會ノ模範ヲ以テ自ラ任シ誓テ此世弊ノ匡正ニ勉ムヘシ即チ忠愛廉潔恭儉ノ志操ヲ以テ自ラ守リ百折不撓ノ氣象ヲ以テ事ニ當ラハ庶幾クハ其感化ノ及フ所遂ニ大ニ見ルヘキモノアラン是レ予ノ深ク信シテ疑ハサル所ナリ茲ニ祝辭ヲ述ヘ併セテ所感ヲ諸子ニ告ク

菊池文部大臣祝辭大意

諸君本日此席ニ臨ンテ一言ヲ述ルハ本大臣ノ幸榮トスル所ナリ殊ニ吾輩ニ取テ最モ喜フ所ハ吾輩ハ去ル明治三十一年以來總長ノ職ニ在リ學生諸子ヲ監督スルノ任ニ當レリ而シテ今日卒業學生諸子ノ大多數ハ三十一年ニ入學シタルモノナリ然ラサルモ此三年間ニ學ヒタル諸子ニ向テ吾輩ノ希望ヲ述ルハ吾輩ノ最モ喜フ所ナリ吾輩ハ總長在

職中既ニ大學紀念日ニ於テモ宣誓式ニ於テモ諸子ニ訓誡スル處アリ
 シヲ以テ更ニ此ニ喋々スルノ要ナシ
 今簡單ニ二ツノ事ヲ陳ヘテ諸子ニ告ル所アラントス諸子ノ大學ニア
 リテ直接ニ學ヒ得タル所ノ智識ハ僅少ナリ然レモ將來ニ於テ發達ス
 ル最モ緊要ナル潛勢力ヲ貯ヘタリ故ニ諸子ハ是ヨリ進ンテ社會ノ實
 務ニ當リ或ハ學術ヲ研究スルニモ此勢力ヲ利用シテ充分發達進歩ヲ
 謀ラサルヘカラス雷ニ大學ニ於テ學ヒ得タル所ヲ以テ之ニ當ラハ恐
 シハ人後ニ落ルノ嫌アラシ
 又或ル英書ヲ讀ミタルニ *Only failure a man needs fear is failure in clinging*
to the purpose one sees to be the best. ノ語アリ必竟志操ノ堅固ナルコトハ
 最モ必要ナレハ一時ノ成敗ヲ以テ志ヲ屈スヘカラス堅忍不拔其目的
 ヲ達スルニ務ムヘキナリ
 諸子ハ此盛式ニ於テ此光榮ヲ擔ヒ 陛下ヨリ特ニ賞品ヲ賜ハリテ教

育ヲ獎勵セサセ給フ 大御心ニ背カサル様心掛ケ尙又諸子ハ國家カ
 莫大ノ費用ヲ以テ諸子ヲ養成スルノ希望ヲ満足ナラシメ且職員教授
 諸氏ノ盡瘁セル功勞ニ酬イサルヘカラス而シテ諸子亦タ今日アルヲ
 得タルハ幾多ノ難關ヲ經過シタルヲ以テ益々其志想ヲ鞏固ニシテ終
 生渝ラザランコトヲ望ム茲ニ聊カ此語ヲ以テ諸子ニ贈トス

山階宮菊磨王殿下令詞

茲ニ東京帝國大學卒業證書授與式ニ際シ一言以テ諸子ニ告ク
 余ハ諸子カ多年研鑽ノ勞ヲ積ミ國家須要ノ學ヲ修メテ克ク其績ヲ舉
 ケタルヲ嘉ス諸子又宜ク自ツカラ其責任ノ將來ニ重且ツ大ナルヲ忘
 レテ既ニ成ルニ怠ルコトアルヘカラス
 或ハ益々力ヲ攻究ニ致シテ以テ其蘊奧ヲ極メ或ハ之ヲ社會凡百ノ事
 物ニ應用シテ以テ世益ヲ廣メ更ニ操行ヲ慎ミ信義ヲ重シ德業ヲ具ヘ

全クシテ以テ今日ノ光榮ヲ終身ニ保有セシムコトヲ是レ望ム

六百四十六

計	四四八	九七六	二二	四九四	一一〇	四三〇	二二八七	一八	六五	三	六五	二八二	一三二〇
廣島縣	七	二三		六	二		三				二	九	五七
山口縣	一五	四一		三一	二		一九				二	八	一五五
和歌山縣	一〇	七		七	一						一	四	三四
德島縣	二	四		五			三				一	二	二二
香川縣	一	二		四	一		四					二	二六
愛媛縣	一三	三一		四	三		二				二	六	七四
高知縣	五	二九		五			二				二	四	七〇
福岡縣	一一	四七		三四	四		一八				一	六	一五二
大分縣	八	二〇		一一	三		五				一	二	六七
佐賀縣	六	四五		二	二		五				一	四	八九
熊本縣	七	二九		一七	二		四				二	一	九六
宮崎縣	二	九		一			四					六	二二
鹿兒島縣	六	三二		五	二		五					九	六八
沖繩縣	二	四		三			八					一	一一
臺中縣												一	一一
宜蘭廳												一	一一

外ニ大学院學生ニ於テ米國人一、法科大學生徒ニ於テ韓國人二、清國人四、醫科大學生徒ニ於テ印度人一、韓國人一、工科大學生徒ニ於テ清國人四、アリ

學生生徒府縣別人員表 明治三十四年九月末日調

府縣	學生		生徒		計
	學生	生徒	學生	生徒	
北海道廳	二六	一	二	一	二六
東京府	八三	一三五	二	一	四三三
京都府	二三	一七	一	一	四六
大阪府	一	一四	一	一	四六
神奈川縣	五	一五	一	一	四六
兵庫縣	二三	二一	二	一	四六
長崎縣	九	二一	二	一	四六
新潟縣	一二	三六	三	一	五二
埼玉縣	一〇	三八	二	一	五二
群馬縣	八	二一	一	一	四九
千葉縣	八	二〇	一	一	四九
茨城縣	八	一八	一	一	四八
栃木縣	五	一四	一	一	四四
奈良縣	二	一〇	一	一	四二
三重縣	六	一〇	一	一	四二
愛知縣	二四	二六	一	一	五一
靜岡縣	九	二六	一	一	四一
山梨縣	一	七	一	一	三六
滋賀縣	四	九	一	一	三一
岐阜縣	四	一九	一	一	三一
長野縣	二	二六	一	一	三一
宮城縣	一三	二〇	一	一	三一
福島縣	九	一九	一	一	三一
岩手縣	三	九	一	一	三一
青森縣	二	七	一	一	三一
山形縣	九	一七	一	一	三一
秋田縣	二	二	一	一	三一
福井縣	六	九	一	一	三一
石川縣	一三	二一	一	一	三一
富山縣	二	二	一	一	三一
鳥取縣	五	四	一	一	三一
島根縣	四	一〇	一	一	三一
岡山縣	一	二〇	一	一	三一
廣島縣	七	二二	一	一	三一
山口縣	一五	四一	一	一	三一
和歌山縣	一〇	七	一	一	三一
德島縣	二	四	一	一	三一
香川縣	一	二	一	一	三一
愛媛縣	一三	三一	一	一	三一
高知縣	五	二九	一	一	三一
福岡縣	一二	四七	一	一	三一
大分縣	八	二〇	一	一	三一
佐賀縣	六	四五	一	一	三一
熊本縣	七	二九	一	一	三一
宮崎縣	二	九	一	一	三一
鹿兒島縣	六	三二	一	一	三一
沖繩縣	二	四	一	一	三一
臺中縣					
宜蘭廳					
計	四四八	九七六	二二	四九四	一〇
					四三〇
					二二八七
					一八
					六五
					三
					六五
					二八
					一三、二〇〇

外ニ大學院學生ニ於テ米國人一、法科大學生徒ニ於テ韓國人二、清國人四、醫科大學生徒ニ於テ印度人一、韓國人一、工科大學生徒ニ於テ清國人四、アリ

卒業生卒業後ノ狀況

明治三十四年九月末調

種別	分科						計
	法科大學	醫科大學	工科大學	文科大學	理科大學	農科大學	
行政官吏	三七五	二	三	三三		一六	四二九
司法官吏	三〇〇						三〇〇
宮内官							一
學校職員及教員	五五	一一三	九五	三〇九	二〇五	一一三	八九〇
官廳技術員		三四	四二八		五八	二二二	七四一
官廳及地方病院醫員		二八四				四三	二八四
官廳獸醫							四三
貴衆兩院議員	九		二	二	一		一四
辯護士	一一四						一一四
醫術開業者		一六八					一六八
獸醫開業者						五	一六八
民間技術員			四四〇			三	四七二
銀行及會社員	一八七	七		五	二九	二	二二一
僧侶				一			一一
諸種職業	三七		七	一		八	七二
大學院學生	一五三	二三	一〇七	一九	五〇	一七	四四八
海外留學生	一八	四〇	二〇	一六	八	一四	一一六
分科大學研究生		二		九			一一
分科大學學生				三	一		四
兵役ニ服スル者	三		七	二		一	一三
職業未定及不詳	一一八	一一	二四	三五	一七	一七	二二二
死亡	八〇	八三	五六	二五	三一	四三	三一八
計	△一、四四九 〇、四五五	△七六七 △四六七	△一、一八九 〇、六六九	△五五七 △一五七	△四〇一 △二一一	△五一四 △四一	△四、八七七 〇、三三〇

△ハ再出
〇ハ三出

一再出者ノ種別中其數多キモノノ一二ヲ舉ケレハ即チ大學院學生中他ニ再出スルモノ二百三十人(内四人ハ三出) 海外留學生中他ニ再出スルモノ四十五人 學校教職員中他ニ再出スルモノ三十四人等ナリトス
一 文學士ト理學士トノ稱號ヲ有スルモノハ兩分科大學卒業生中ニ算出ス

農科大學	理科大學	文科大學	工科大學	醫科大學	法科大學	大學院	學級	學生	生	徒	齡
24年6月餘	23年9月餘	24年10月餘	23年11月餘	25年4月餘	25年1月餘	27年10月餘	學年	生	生	徒	齡
22年1月餘	23年2月餘	26年6月餘	26年2月餘	27年餘	25年6月餘						

卒業生卒業對ノ知事

明治三十四年九月末調

學生生徒平均年齡表

明治三十四年九月末調

農科大學	理科大學	文科大學	工科大學	醫科大學	法科大學	大學院	學級	學生	生	徒	齡
24年6月餘	23年9月餘	24年10月餘	23年11月餘	25年4月餘	25年1月餘	27年10月餘	學年	生	生	徒	齡
22年1月餘	23年2月餘	26年6月餘	26年2月餘	27年餘	25年6月餘						

三年間卒業學生平均年齡表

分科	明治三十二年	明治三十三年	明治三十四年	以上三ヶ年總人員ニ就テノ平均
法科大學	二十六年九月餘	二十六年一月餘	二十七年十月餘	二十六年十月餘
醫科大學	二十八年一月餘	二十七年七月餘	二十七年六月餘	二十七年八月餘
工科大學	廿五年十一月餘	二十六年一月餘	二十七年八月餘	二十五年十一月餘
文科大學	二十六年三月餘	二十六年三月餘	二十六年七月餘	二十六年三月餘
理科大學	二十五年五月餘	二十五年四月餘	二十五年三月餘	二十五年四月餘
農科大學	二十七年十月餘	二十五年八月餘	二十六年二月餘	二十七年二月餘
六分科大學總人員ニ就テノ平均	二十六年五月餘	二十六年二月餘	二十七年五月餘	二十六年九月餘

年齡ハ各卒業ノ月マテヲ算入ス

東京帝國大學ニ於テ明治二十年以降出版シタル帝國大學紀要文洋農科大學學術報告文洋等ハ左ノ如シ

帝國大學紀要醫科第一冊第一號

微毒ノ傳染毒論

醫科大學教授 醫學博士 田口和美

醫科大學教師 ドクトル ヨゼフ、マッセ

乳糜尿ノ實驗

醫科大學助手 醫學士 村田謙太郎

內耳ノ部位

醫科大學助教授 今田 東

同

第二號

「たけにぐさ」ノ成分「クレイン」ノ毒物學的實驗

醫科大學助手 醫學士 猪子吉人

格魯布性肺炎ニ於ケル神經系

醫科大學教師 ドクトル、エルウィン、ベルツ

牽牛子ノ研究

醫科大學藥學教室補助 平野 一貫

四個ノ朝鮮人頭骨ニ就テ

醫科大學教授 醫學博士 小金井良精

同

第三號

葛若ノ一成分「スコホレチン」ノ構造ニ就テ

醫科大學教授 醫學博士 高橋順太郎

麻黄ノ一成分「エフドリン」ノ腫孔散大作用ニ就テ

醫科大學教授 醫學博士 高橋順太郎
醫科大學助手 醫學士 三浦謹之助

有毒菌「くまひらたけ」ノ實驗

醫科大學助手 醫學士 猪子吉人

黄芩ノ一成分「スケテラリン」ニ就テ

醫科大學教授 醫學博士 高橋順太郎

同 第四號

「はへとりき」の「ノ」毒性ニ就テ

醫科大學助手 醫學士 猪子吉人

一ニ動物血液ノ炭疽熱「バチル、ス」ニ及ホス關係ニ就テ

醫科大學教授 醫學博士 緒方正規
醫科大學衛生學教室補助 安原豊也

日本産纈草根ニ就テ

醫科大學教授 製藥士 下山順一郎
醫科大學藥學教室補助 平野一貫

苦木ニ就テ

醫科大學教授 製藥士 下山順一郎
醫科大學藥學教室補助 平野一貫

本邦産諸種阿片ノ「ナルコチン」含有ニ就テ

醫科大學學生 上野金太郎

帝國大學寄宿舍食物検査成績

醫科大學助教 醫學士 坪井次郎
陸軍軍醫 醫學士 村田豊作

一ニ動物血液ノ病的「バクテリア」及ホス關係ニ就テ

醫科大學教授 醫學博士 緒方正規
醫科大學衛生學教室補助 安原豊也

同 第五號

河豚ノ毒性ニ就テ

醫科大學教授 醫學博士 高橋順太郎
醫科大學助教 醫學士 猪子吉人

豪吾ノ實驗

醫科大學教授 製藥士 下山順一郎

蔓陀羅華ノ亞爾嘉魯乙度ニ就テ

醫科大學教授 製藥士 下山順一郎
醫科大學學生 兒島高里

「ヤマト」ノ揮發油中ニ「チモール」ノ發見

醫科大學教授 製藥士 下山順一郎
醫科大學學生 小野瓢郎

帝國大學紀要醫科第二冊第一號

アイノ人種ノ理學的人類學 醫科大學教授 醫學博士 小金井良精

同 第二號

アイノ人種ノ理學的人類學 醫科大學教授 醫學博士 小金井良精

帝國大學紀要醫科第三冊第一號

喉腎血蟲、人體泌尿器中ニ生存スル一ノ新寄生蟲 醫科大學助手 醫學士 三宅 速

動物體ハ果シテ蛋白質ヨリ脂肪ヲ構成スル生理機能ヲ有スル乎

ハアサウ及ヒ決明ノ種子中ニ於テエモシ

ンノ發見日本産雙葉蘭菊根ニ就テ日本産桂

皮中ニ含有スル揮發油ニ就テ

痘苗ノ胞子蟲簇蟲及ヒ該蟲ト疾

病ノ關係ニ就テ

同 第二號

醫科大學教授 醫學博士 緒方 正規

醫科大學教授 醫學博士 限 川 宗 雄

元醫科大學助手 製藥士 下山 順 一郎

醫科大學教授 醫學博士 金 田 義 一 郎

千八百九十四年香港ニ於ケル「ハスト」流行ニ就テ

同 第三號

醫科大學教授 醫學博士 青 山 胤 通

矮小條蟲ニ就テ 醫科大學教授 醫學博士 三 浦 謹 之 助

首下リ病ニ就テ 醫科大學助手 山 崎 肇 造

日本ニ於ケル「アツソン」氏病ニ就テ 醫科大學教授 醫學博士 三 浦 謹 之 助

醫科大學教授 醫學博士 片 山 國 嘉

帝國大學紀要醫科第四冊第一號

先天性動脈之畸形 醫科大學教授 醫學博士 三 浦 守 治

先天性靜脈之畸形 醫科大學教授 醫學博士 三 浦 守 治

先天性手指及足趾之畸形 醫科大學教授 醫學博士 三 浦 守 治

先天性手指之畸形 醫科大學教授 醫學博士 三 浦 守 治

先天性手指之畸形 醫科大學教授 醫學博士 三 浦 守 治

先天性手指之畸形	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
先天性手指之肥大	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
耳殼之畸形	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
「マリ」氏ノ所謂遺傳性小腦失調症ニ就キテ	醫科大學教授	醫學博士	三浦謹之助
肝臟萎縮之病理追加	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
同	同	同	同
臺灣ニ於ケル婦人ノ畸形足	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
脚氣ノ病理追加	醫科大學助手	醫學士	中西龜太郎
同	同	同	同
第三號	醫科大學教授	醫學博士	三浦謹之助
視神經床ニ於ケル腫瘍ノ二例	醫科大學教授	醫學博士	三浦謹之助
切斷癩ノ指趾骨ニ起セル變化ニ就テ	醫科大學教授	醫學博士	三浦謹之助
腫瘍ノ原因追加	醫科大學助手	醫學士	金森辰次郎

新寄生虫卵ニ就テ	醫科大學助手	醫學士	金森辰次郎
同	同	同	同
第四號	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
小兒之大顱門ニ於ケル搏動之由來	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
上行靜脈及下行靜脈管内ニ於ケル血壓	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
脚氣之病理及治療法	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
同	同	同	同
第五號	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
胃腸及結核性腹膜炎症ニ於ケル新ナル徵候	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
僧帽瓣膜病患者及脚氣患者之肺臟ニ於ケル病理的變化	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
脚氣之病理	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
大動脈孔閉鎖不全症ニ於ケル急脈發生ノ由來	醫科大學教授	醫學博士	三浦守治
同	同	同	同
第六號	醫科大學學生	紳	保三郎
我邦ニ於ケル力士之畸形耳	同	同	同
同	同	同	同
第七號	同	同	同

人類ニ有害ナル「ストレプトリック」ニ就テ

醫科大學教授 醫學博士 青山胤通
醫科大學助教授 醫學士 宮本 叔

日本人并ニ「アイノ」入ノ骨盤

醫科大學教授 醫學博士 小金井良精
醫科大學助教授 醫學士 大澤岳太郎

「アタヌス」毒ノ化學的性質ニ就テ
并ニ「アルブモ」セ「ン」化學ノ追加

醫科大學助教授 醫學士 林 春 雄

東京帝國大學紀要醫科第五冊第一號

腹腔腔内ノ腫瘍ニ因スル腹水中ニ於テ一種ノ「ア
ノ」バ「」ヲ發見セシコトニ就テ

醫科大學教授 醫學博士 三浦謹之助

脊髓勞ト黴毒トノ關係ニ就テ

醫學士 能勢 靜 太

肝臟ノ結節狀增生及腺腫ニ就テ

醫學大學教授 醫學博士 山極勝三郎

「アイノ」種族研究ヨリ得タル日本語
神代史及地質上ノ名稱ノ説明

文科學大學教師 ヒイ、エツチ、チエムパーレン

東京帝國大學紀要工科第一冊第一號 附圖

法隆寺建築論(邦文)

工科學大學講師 工學士 伊東忠太

東京帝國大學工科學大學學術報告第一號

臺灣島鑛業調查報告

工科學大學教授 工學士 的場 中

同

第二號

臺灣島土木事業調查報告

工科學大學助教授 工學士 吉町太郎一

同

第三號

臺灣島土木事業調查報告

工科學大學助教授 工學士 服部鹿次郎

泡盛酒釀造研究報告

大學院工科學生 工學士 宇佐美桂一郎

帝國大學紀要理科第一冊第一號 附圖廿九版

蠶蛆ノ發育ニ就キテ

農科學大學教授 理學士 佐々木忠次郎

本邦人ニ寄生スル肝臟「オストマ」ノ性質ヲ研究シ其結果ヲ記述ス	理科大學教授 (Ph.D.) 飯島 魁
地震驗測ノ結果ヲ比較シ地震計ノ正確ナルコトヲ證ス	理科大學教授 關谷清景
研磨ニ依テ起ル金屬板ノ「ヒツミ」ノ研究	第一高等中學 校 教授 (Dr. Phil.) 村岡範爲 馳
クロロコフエン(鑛物)ニ付テノ研究	理科大學教授 (Ph.D.) 小藤文次郎
水銀亞硫酸ノ研究ヲ說キ含酸鹽類ノ造構ニ及フ	理科大學教師(M.D., F.R.S.) エドワルド、グイヴァース 農商務省技師 清水 鐵吉
亞硝酸鹽類ニ硫化水素ノ作用ニテ「ハイドロキシアミン」ヲ發生スル說	理科大學教師(M.D., F.R.S.) エドワルド、グイヴァース 理科大學助教授 (Ph.D.) 井 和 爲 昌
地球上大氣ノ運動及颶風ノ理論	農科大學教授兼 理科大學教授 (Dr. Phil.) 北尾次郎
同	理科大學教授 (Ph.D.) 箕 作 佳 吉
同	理科大學助手 理學士 石川千代松
龜鼈類胚葉ノ發達研究	

金魚臀鰭及尾鰭ノ構造	農學士 渡瀬庄三郎
鯢魚慣習略記	理學士 佐々木忠次郎
懷中電流計	理科大學助教授 理學士 田中館愛橘
紅籐石ノ新產地	理科大學教授 (Ph.D.) 小藤文次郎
明治廿年一月十五日地震ノ記	理科大學教授 關 谷 清 景
水素ヲ飽和シタル金屬「パラジウム」ノ電氣性質金屬「ニッケル」ノ高度熱ニ於ケル電氣ノ抵抗	理科大學教師 (D.Sc., F.R.S.E.) シー、ヂー、ノット 理科大學助教授 理學士 田中館愛橘
「レンズ」ノ恒率	理科大學助教授 理學士 田中館愛橘
同	理科大學教授 理學士 飯 島 魁
歐洲産ノ或ル「トリクラダ」(渦虫類)ノ說	理科大學教授 理學士 關 谷 清 景
地震動ノ性質ヲ示ス錐形	理科大學助教授 (Ph.D.) 吉田彦六郎
顯花植物ノ灰分中ノアルミニウム	理科大學助教授 (Ph.D.) 井 和 爲 昌
「ハイドロキシアミン」ノ定重上炭酸及曹達鹽類ノ作用	理科大學助教授 (F.O.S.) 井 和 爲 昌
甲斐國産大水晶球ノ屈折率測定	理科大學教師 (D.Sc., F.R.S.E.) シー、ヂー、ノット

相州三浦郡三崎帝國大學臨海實
驗所ノ記

理科大學教授 (Ph.D.) 箕作佳吉

帝國大學紀要理科第二冊第一號 附圖廿六版

超越方定式ノ根ニ從ヒ進ムトコロノ無限級數ヲ
以テ原意函數ヲ表ハスコト

理科大學教授 (Dr.Ph.) 藤澤利喜太郎

鳥モチノ成分研究

理科大學教師 (M.D., F.R.S.) エドワルド、ダイヴァース
工學士 河喜多能達

三宅島灰長石ノ説

理科大學助教授 (M.E., F.O.S.) 菊池 安

裂頭蟪虫ノ日本人體中ニ生スル
原因研究

理科大學教授 (Ph.D.) 飯島 魁

明治十八年九月ヨリ廿年九月ニ至ルニケ年間ノ
地震驗測(主トシテ上下動ヲ論ス)

理科大學教授 關谷 清景

第二號

秩父山ノ水晶磐岩ノ考究(三波川
ノ系地質論)

理科大學教授 (理學博士) 小藤文次郎

本邦人ノ尿管、尿道、其他潰瘍中ヨリ
出テタル餘虫ノ一種ニ就キ實驗

理科大學教授 (理學士) 飯島 魁

醫學士 村田謙太郎

硫黃島ノ植物

理科大學助教授 大久保三郎

第三號

日本全國磁力實測

理科大學教師 (D.Sc., F.R.S.E.) シー、チー、ノット
理科大學助教授 理學士 田中館愛橘

第四號

大理石ノ熱傳導ノ測定

理科大學教授 (理學博士) 山川健次郎

「ニツケル」ノ「マケチヂム」ニ於テ縱及探レノ
「ストレツス」ノ合效果

理科大學助手 理學士 長岡半太郎

探レタル「ニツケル」ノ「マケチヂム」及殘リ
ノ「マケチヂム」

理科大學助手 理學士 長岡半太郎

樟腦及龍腦ノ各比容

第一高等中學校 授 理學士 久原躬茲

第五號

地球上大氣ノ運動及颶風ノ理論

理科大學教授 (Dr.Phil.) 北尾次郎

芳香化合物ノ分子容

理科大學教授 (理學博士) 櫻井鏡二

帝國大學紀要理科第三冊第一號 附圖三十版

加賀飛驒及越前産ノ侏羅紀植物

理學士 横山又次郎

小笠原島火山岩ニ於ル輝石ノ説

理學士 菊池 安

同 第二號

磐梯山破裂ノ記

理學士 關谷清景

理學士 菊池 安

同 第三號

「マク子」付ケ餘

理學士 長岡半太郎

「ニツケル」及「マク子」付ケニ於ル振ノ影響

理學士 長岡半太郎

オキシミド、サルフチニツク酸鹽類及其次亞碲酸鹽類ニ變スル作用

理學士 堀和爲 昌

同 第四號

「アセトン」及「アルテロッド」アムモニヤノ凝縮成生物ニ就キテ

第一高等中學校 授 理學士 久原躬 弦

シフ氏ノ測定數ニ基キ細毛引力ト化學成分トノ關係

太陽ノ自轉係數ノ算定

一圓銀貨ノ純粹度ニ就テ

大阪造幣局技師

理學士 池田菊苗
理學士 平山 信
理學士 甲賀宜政
理學士 山縣 修

接觸礦物トシテノ堇青石ニ就テ

理學士 菊池 安

マク子付ケラレタル鐵網及ニツケル線ヲ換ルコトニ依テ起ル瞬時電流ニ就テ

理學士 長岡半太郎

帝國大學紀要理科第四冊第一號 附圖四十版

龜鼈類ノ胚膜ニ就キテ

理學博士 箕作佳吉 (Ph.D.)

蜘蛛類ノ變生ニ就キテ

理學士 岸上鎌吉

淡水産群棲類ニ就テノ觀察

理學士 丘 淺次郎

フタゴ虫ノ新種ニ就キテ

理學士 五島清太郎

桑樹ヲ害スル菌類ノ新種

理學士 田中延次郎

柱頭ノ刺激ニ感應スルコトニ就キテ 理學士 三好 學
鼠ノ副腎ノ變生ニ就キテ 理學士 稻葉昌九

同 第二號

長門國夾炭層產化石植物 理學博士 橫山又次郎

地上ト穴中ト地震ノ強弱研究 理學博士 關谷清景

コポルト研究 理學士 大森房吉

風曲セル面ノ穴ヨリ生スルチフ
ラクシヨシ現象 理學士 長岡半太郎
白銅線ノ永久振レニ「マ」グチ「付」ケ
ノ結果 理學士 長岡半太郎

鐵ニ於ル「スト」レスノ熱エレキニ
關スルコト 理學士 木村駿吉

四國白堊系化石 理學博士 橫山又次郎

帝國大學紀要理科第五冊第一號 附圖十四版

生殖素ノ研究第一 農科大學教授 理學博士 石川千代松

龜鼈類胚葉發達ニ付續報 理科大學教授 理學博士 箕作佳吉

「かぶとがに」ノ發生 大學院學生 理學士 岸上鎌吉

蜘蛛類ノ側眼ニ就キテ 大學院學生 理學士 岸上鎌吉

對島ニテ採集ノ鳥類ニ就キテ 理科大學教授 理學博士 飯島 魁

八ツ目鰻胚葉發生ニ就キテ 理科大學選科完了生 八田三郎

同 第二號

濃尾地震ニ隨伴セル等磁線ノ變位 理科大學教授 (理學博士) 田中館愛橘

理科大學助教授 理學士 長岡半太郎

光學小引 瀧澤賢四郎

同 第三號 附圖六版

阿武隈地方始原代ノ地質 理科大學教授 理學博士 小藤文次郎

同 第四號 濃尾越大地震ノ原因 理科大學教授 理學博士 (Ph.D.) 小藤文次郎

帝國大學紀要理科第六冊第一號

沸騰溶液ヨリ發生スル蒸氣ノ溫度測定 理科大學教授 理學博士 (Ph.D.) 櫻井錠二

「クラウベル」鹽溶液ノ沸騰點ニ關スルゲルラーハ氏ノ觀察ニ就キテ 理科大學教授 理學博士 (Ph.D.) 櫻井錠二

溶質ノ分子量測定ニ關スルベツクマン氏方法ノ改良 理科大學教授 理學博士 (Ph.D.) 櫻井錠二

化學力學ニ關スル簡單ナル實驗 高等師範學校教授理學士 池田菊苗

「イミドサルフォン」酸鹽類 理科大學教師 (M.D., F.R.S.) ヘルツォグ、ダイウァース 理學大學助教授 (Ph.D.) 井和爲 昌

同 第二號 附圖四版

木蘭科植物内景論 理科大學選科生 松田定久

同 第三號

橢圓函數ノ掛ケ算ニ關スル研究 理科大學教授 理學博士 (Ph.D.) 藤澤利喜太郎

同 第四號

總論類ノ「カストルラ」ニ成ル方法ニ就キテ(爬蟲類發生研究報告第四) 理科大學教授 理學博士 箕作佳吉

とりがひノ眼 農商務省技師 理學士 岸上鎌吉

くもの腹腔 農商務省技師 理學士 岸上鎌吉

生殖素ノ研究第二、夜光蟲ノ分體及胞子生殖 農科大學教授 理學博士 石川千代松

鶏仔羊膜及外膜間ノ結合及胚膜 大學院學生 理學士 弘田貞守

一新人體條蟲ニ付キテ 理科大學教授 理學博士 飯島魁

第五高等中學 校醫學部教授 醫學士 栗本東明

帝國大學紀要理科第七冊第一號

日本ニ於ケル輕粉製造法 理科大學教師 エドワルド、ダイウァース

「オキシシミアドサルフォオン」鹽類一名

理科大學教師

エドワルド、ダイヴァース

「サルミアドサルフォオン」酸鹽類

理科大學助教授理學博士

井和為昌

「グリコ、ル」及其誘導體ノ構造

理科大學教授理學博士

櫻井鏡二

同

第二號

餘震ニ就キテ

理科大學講師

理學士 大森房吉

同

第三號

上野紀伊、阿波及土佐産中世代植物論

理科大學教授

理學博士 横山又次郎

遠江國相良附近ノ第三紀石灰岩

理科大學教授

西和田久學

同

第四號

次亞磷酸水銀ト次亞磷酸ビスマス」トニ就キテ

大學院學生

理學士 羽田清八

酸性硫酸「ハイドロキシラミン」

理科大學教師

エドワルド、ダイヴァース

フレンチヤス方法ニ從ヒテ分析ノ際鹽化安母尼

大學院學生

理學士 近重眞澄

亞ニ依リ硫酸鹽ノ分解ニ付キテ

大學院學生

理學士 近重眞澄

酸化窒素製造ニ於ケルエワルト、ジョンストン方法

大學院學生

理學士 近重眞澄

弗化水素酸ノ酸性測定

理科大學助教授理學博士

井和為昌

諸亞爾簡保兒ノ諸有機體ニ於ケル毒性反應

農科大學研究生

理學士 大幸勇吉

橢圓函數ノ九掛ケ算式

農科大學研究生

塚本又喜

橢圓函數ノ十掛ケ算式

理科大學學生

數藤斧三郎

千八百九十四年六月八日東京強震動ノ圖

理科大學教授

坂井英太郎

同

理科大學教授

理學博士 關谷清景

同

第九號

地球上大氣ノ運動及颶風ノ理論

農科大學教授

理學博士 北尾次郎

同

第一號

帝國大學紀要理科第八冊第一號

同

第二號

日本産外部寄生蟲吸蟲類ノ研究

大學院學生

理學士 五島清太郎

日本産陸蛭ノ新種ニ就キテ
公孫樹ノ受胎並胚ノ發育ニ於ケル研究

理學博士 丘 淺治郎
理科大學助手 平瀬作五郎

奇形ノ章魚ニ就キテ

理科大學教授 理學博士 飯島 魁
池田作太郎

淡水産群棲類ノ所謂排泄器ニ就キテ

理學博士 丘 淺治郎

「ナマツ」科魚類中ノ一種ノ泌尿生殖突起ニ附着セル樹形ノ附屬品ニ就キテ

故大學院學生 理學士 弘田 貞守

帝國大學紀要理科第九冊第一號

フラウンホーフェルノ「アフラクシオン」現象ノ或ル種類

理學博士 長岡半太郎

フラウンホーフェルノ「アフラクシオン」帶ノ交又點ノ近傍ニ於ケル等強線

理學博士 長岡半太郎

電氣波發見器トシテ錫箔格子

第一高等學校教授理學士 水野敏之丞

鐵ニ於ケル「ストレッツス」ノ熱越歴ニ關スルコト

理科大學助教授 理學士 鶴田 賢次

鐵ヨリ外ノ金屬ニ於ケル「テンシヨン」ノ熱越歴ニ關スルコト

理科大學助教授 理學士 鶴田 賢次

美濃國産黃玉石記

理科大學研究生 理學士 比 企 忠

過鹽素酸水銀鹽類ニ就キテ

大學院學生 理學士 近 重 眞 澄

「ニトロソ」硫酸加里

理科大學教師 エドワルド、ダイヴァリス
理科大學院教授理學博士 井 和 爲 昌

「ニトロソ」硝酸曹達

理科大學教師 エドワルド、ダイヴァリス
理科大學助教授理學博士 井 和 爲 昌

「ニトロソ」硫酸鹽類ノ構造

理科大學教師 エドワルド、ダイヴァリス
理科大學助教授理學博士 井 和 爲 昌

同

第二號 附圖十版

錫箔格子電氣波發見器

第一高等學校教授理學士 水野敏之丞

信濃國紅籬流紋岩

理學士 山崎 直 方

本邦産「テルル」ノ原子量

理學士 近 重 眞 澄

渣瑩線

第三高等學校 理學博士 村岡範爲 馳

日蝕ヲ推算スル法
第一及第二水銀鹽類相互變化ニ就キテ

理科大學教授 理學士 平山 信

理學士 羽田 清八

「イミド、スルホホン」酸鹽類

理科大學教師 イ、ダイヴァース

理科大學助教授理學博士 井和 爲昌

理科大學教授 理學博士 櫻井 錠二

「アミドスルホホン」酸ノ生理作用

農科大學教師 オ、ロイア

理科大學教師 イ、ダイヴァース

理科大學助教授理學博士 井和 爲昌

「ニトロ」硫酸鹽類ノ還元

硫酸「ヒドロキシルアミン」ノ經濟的製法

理科大學教師 イ、ダイヴァース

理科大學助教授理學博士 井和 爲昌

鐵ノ「マカ子ツケ」ニ於ケル「タイム、ラツケ」ニ就キテ

理學士 加藤 義次郎

同 第三號 附圖四版

有限ナル光源ニ依リ望遠鏡焦點面ニ顯ル、「ジブラクシヨ」現象

理學博士 長岡 半太郎

「マカ子」トストリクシヨ」ニ關スル研究

理學博士 長岡 半太郎
理學士 本多 光太郎

帝國大學紀要理科第十冊第一號 附圖十一版
龜類ニ於テ始元口ノ運命、始元線ノ關係、胚子ノ後端發達ノ方法及ヒ脊椎動物ニ於ケル一部分裂卵ノ性質ニ就キテ

理科大學教授 理學博士 箕作 佳吉

同 第二號 附圖七版

三崎産「ムスロ」ノ胎及ヒ其ノ胞子生殖

農科大學教授 理學博士 石川 千代松

伊香保鐵泉ニ於ケル「鐵」バクテリア

理科大學教授 理學博士 三好 學

日光湯本鐵泉ニ於ケル「硫黃」形成ノ現象及ヒ該泉ニ於ケル「硫黃」バクテリアニ就キテ

理科大學教授 理學博士 三好 學

かつひの「ミハシ」ノ生殖體ノ發育ニ就テ

第一高等學校 理學博士 五島 清太郎

生殖素ノ研究第三、れぎノ花粉ノ發生ヲ研究シ植物界ニ於ケル染色體ノ減數ヲ論ス

農科大學教授 理學博士 石川 千代松

圓口類形體學ヘノ補益
第一「やつめ」ナギノ心臓ノ生成ニ就キテ

學習院教授 八田 三郎

同 第三號 附圖六版

人手ノ變態、特ニ諸體腔ノ成行ニ
就キテ 第一高等學校 授 理學博士 五島清太郎

東京帝國大學紀要理學第十一冊第一號

亞硝酸鹽ヨリ亞硝酸鹽ヲ製スルニ中間ニニオキシ
ミドサルフオン「酸鹽ニ變シ之ヲ得ル方法
東京帝國大學理學博士 埃和爲昌

瓦斯分析ノ際第二酸化窒素ヲ吸
收スル新方法 東京帝國大學理學博士 埃和爲昌

第二酸化窒素ト硝酸銀トノ反應
アルカリ金類ノ亞硝酸鹽類ヲ純
粹ニ製スル方法ニ就キテ 東京帝國大學理學博士 埃和爲昌

アルカリ金類ノ亞硝酸鹽類ニ對
スル還元作用ニ就キテ 東京帝國大學理學博士 埃和爲昌

次亞硝酸類ノ性質及ヒ「ソチウム」又ハ「ボタシ
ユム」ヲ用テ之ヲ製スル方法ニ就キテ 東京帝國大學理學博士 埃和爲昌

同 第二號 附圖一版 東京帝國大學理學博士 小藤文次郎

同 第三號 附圖廿二版 東京帝國大學理學博士 小藤文次郎

馬來群島地質構造 東京帝國大學理學博士 小藤文次郎

同 第三號 附圖廿二版 東京帝國大學理學博士 小藤文次郎

地震及他ノ他動子器械的ニ自記
セシムル水平振子ノ研究 東京帝國大學理學博士 大森房吉

地震ノ初期微動ニ就キテ 東京帝國大學理學博士 大森房吉

宮古地震ノ驗測 東京帝國大學理學博士 大森房吉

亞硫酸エチル、アムモニウム、ニ就
キテ 東京帝國大學理學博士 大森房吉

亞セレン酸エチル、アムモニウム、ニ就
テ並ニア 東京帝國大學理學博士 大森房吉

ミド亞セレン酸ノ存在セルコトヲ論ス
東京帝國大學理學博士 大森房吉

日本礦物雜記 東京帝國大學理學博士 羽田清八

同 第四號 附圖十四版 東京帝國大學理學博士 羽田清八

鐵及ビ「ニツケル」ニ於ケル縱橫マ
グ子ツケ相互ノ關係ニ就キテ 東京帝國大學理學博士 神保小虎

震災豫防調査會日本地震表 東京帝國大學理學博士 本多光太郎

震災豫防調査會日本地震表摘要 東京帝國大學理學博士 本多光太郎

故理學博士 關谷清景
理學博士 大森房吉

東京帝國大學紀要理科第十二冊第一號 附圖六版

日本產蠅牛類(東京帝國大學動物學教室所藏ノ標品ニ就キ解剖的研究)

同 第二號 附圖三版

公孫樹ノ授精並ニ胚發育研究 第二篇

同 第三號 附圖九版

蘇鐵生殖器發育並ニ授精方法研究

東京帝國大學農科大學助教

理學士 池野成一郎

臺灣及ヒ附近諸島ヨリ蛙類及ヒ爬虫類蒐集ニ付キテ

レナンハード、ステーチゲル

理學博士 五島精太郎

ノ疑題ニ就キテ

第一高等學校

同 第四號 附圖三版

夜光蟲ノ核ノ分割ニ就キタル研究ノ續

東京帝國大學農科大學教授

理學博士 石川千代松

外國産ノ外部寄生吸蟲數種ニ就キテ

東京帝國大學理科大學教授

理學博士 五島清太郎

琉球植物說第一編雙子葉門多瓣花類

東京帝國大學理科大學教授

理學博士 伊藤篤太郎

東京帝國大學紀要理科第十三冊第一號 附圖十三版

臺灣屬島ノ地質

東京帝國大學理科大學教授

理學博士 小藤文次郎
理學博士 長岡半太郎
理學士 本多光太郎

磁場ニ於ケル鐵「ニツケル」ノ長サ及ビ容積ノ變化ニ就キテ

第二高等學校

理學士 本多光太郎
理學士 安田 篤

縱横ノ磁氣付ニ依リテ生スル鐵及ヒ「ニツケル」管ノ長サノ變化ニ就キテ

附圖三版

理學士 大野直枝

濃厚藥液ニ對スル滴虫類ノ適應ニ關スル研究

東京帝國大學名譽教授

エドワルド、ダイバース

化學的刺戟ニ因レル一二藻類及菌類ノ成長促進ニ就キテ

東京帝國大學名譽教授

エドワルド、ダイバース
理學士 小川正孝

オキシミドスルフオン酸加里ト亞硝酸加里ノ化合
物ニ就キテ併テニヒドロキシラミンノ存在セ
サルコトヲ論ス

東京帝國大學
名譽教授
理科大學教授

エドワルド、ダイバース
理學博士 堺 和 爲 昌

フレミル氏ノ硫黄及窒素ヲ含ム
所ノ諸酸類ノ本性ニ就キテ

東京帝國大學
名譽教授
理科大學教授

エドワルド、ダイバース
理學博士 堺 和 爲 昌

相模洋産偉大ノ水鯨(アランヒオセリアンサス、
イムベラトール)ノ標本ニ就キテ

振リト磁氣トノ相互ノ關係ニ就キテ

東京帝國大學
理科大學教授

理學博士 長岡半太郎
理學士 本多光太郎

亞硫酸鹽ト亞硝酸鹽ノ反應

東京帝國大學
名譽教授
理科大學教授

エドワルド、ダイバース
理學博士 堺 和 爲 昌

同

第三號

附圖八版

圓口類形態學ヘノ貢獻
第二(ヤ)つめノ腎及關節管ノ發生

學習院教授

八田 三 郎
理學士 柴 田 桂 太

竹類ノ生長史

ヒドロキシミド硫酸鹽ガ硫酸銅
ノ存在ニ由テ爲ス所ノ分解

東京帝國大學
名譽教授
理科大學教授

エドワルド、ダイバース
理學博士 堺 和 爲 昌

同

第四號

附圖六版

「ア」チノ「ト」ロカ「」ノ發生、構造、變態
ニ就テ

理學士 池 田 岩 治

東京帝國大學紀要理科第十五冊第一號 附圖十四版

日本産玻璃海綿研究第一報

東京帝國大學
理科大學教授

理學博士 飯 島 魁

全

第二號

附圖三版

日本産魚類新種九個ノ記載

デーヴィッド、スタール、シヨルダン
シヨン、オツテルベーン、スナイデル

全

第三號

附圖六版

冬期ニ於ケル常緑木ノ蒸騰作用

東京帝國大學
理科大學教授

理學士 草 野 俊 助
理學博士 三 好 學

「一」ノ地表ニ於ケル子器ノ離散并
ニ胞子ノ散布ニ就テ

硫酸銅が植物ニ及ホス作用
本邦纖維植物殊ニ靱皮ノ細胞解剖的研究
桑樹萎縮病研究第二報
泡盛醱酵ニ關スル微生物

理學士 服部廣太郎
理學士 齋藤賢道
東京帝國大學
理學博士 三好學
理學士 乾環

農科大學學術報告第一卷第一號
米作肥料試驗

農林學校教師
シー、シー、ゲョーゲン

同 第二號
本邦飼料ノ成分及消化ニ關スル研究
同 第三號

農林學校教師
ドクトル オスカル、ケル子ル

人糞尿ノ成分取扱及使用ニ關スル研究

農林學校教師
農林學校教授
農林學校教師
ドクトル オスカル、ケル子ル
農學士 森 要太郎
ドクトル オスカル、ケル子ル

本邦肥料ノ價值

同 第四號

本邦肥料ノ成分ニ就キテ

農林學校教師
ドクトル オスカル、ケル子ル

同 第五號

精米養分ノ配置ニ關スル研究

農林學校教師
ドクトル オスカル、ケル子ル

農林學校教師
ドクトル オスカル、ケル子ル

麵ノ製造、成分及性質ニ關スル研究

農林學校教授
農學士 森 要太郎
農林學校教授
農學士 長岡宗好

同 第六號

味噌ノ製造及成分ニ關スル研究

農林學校教師
ドクトル オスカル、ケル子ル
農林學校教授
農學士 長岡宗好

農林學校教師
ドクトル オスカル、ケル子ル

諸室素肥料ノ作物ニ對スル效能試驗

農林學校教授
農學士 古在由直
農林學校教授
農學士 森 要太郎
農林學校教授
農學士 長岡宗好

同 第七號

茶ノ製造ニ關スル研究 農林學校教授 農學士 古在由直
筍中非蛋白質窒素含有物ノ研究 農林學校教授 農學士 古在由直

同 第八號

米作肥料試驗 農林學校教師 ドクトル オスカル、ケル子ル
農林學校教授 農學士 古在由直
農林學校教授 農學士 森 要太郎
農林學校教授 農學士 長岡 宗好

同 第九號

米作肥料トシテ用ヒタル石灰ノ作用ニ關スル研究 農科大學教師 ドクトル オスカル、ケル子ル
農科大學教師 ドクトル オスカル、ケル子ル
札幌農學校教授 農學士 吉井 豊造
農科大學助教授 農學士 長岡 宗好

胡枝子ノ試作及消化試驗

同 第十號

米作肥料試驗(第二年) 農科大學教師 ドクトル オスカル、ケル子ル
農科大學助教授 農學士 古在由直
農科大學助教授 農學士 森 要太郎
農科大學助教授 農學士 長岡 宗好

同 第十一號

米作肥料試驗(第三年) 農科大學教師 ドクトル オスカル、ケル子ル
農科大學助教授 農學士 古在由直
農科大學助教授 農學士 森 要太郎
農科大學助教授 農學士 長岡 宗好

同 第十二號

如地ニ於ケル諸種磷酸肥料ノ效能比較試驗 農科大學教師 ドクトル オスカル、ケル子ル
農科大學助教授 農學士 古在由直
農科大學助教授 農學士 森 要太郎
農科大學助教授 農學士 長岡 宗好

米ノ分析ニ就キテ

農科大學教師 ドクトル オスカル、ケルチル
農科大學助教 農學士 長岡 宗好

農科大學學術報告第二卷第一號

生活原形質ノ勢力(一)

農科大學教師 ドクトル オスカル、ロイア
農科大學教師 ドクトル オスカル、ロイア
農科大學學生 塚本 又喜

「シヤノヂン」ノ毒性

同 第二號

生活原形質ノ勢力(二)

農科大學教師 ドクトル オスカル、ロイア
農科大學副手 農學士 矢部 規矩治
農科大學副手 農學士 矢部 規矩治
農科大學副手 農學士 奧村 順四郎
農科大學副手 農學士 大工原 銀太郎

納豆

「ペンゾール」水酸基誘導體ノ酒精酵母及「バクテリヤ」ニ對スル毒性

諸種木材中樹膠ノ量

植物中豫備蛋白質ニ就テ

植物中「ミューシン」ノ存在

柿實中豫備物質トシテ「マンナーン」ノ存在

食物トシテ「マンナーン」

同 第三號

桑樹ノ介殼蟲
蠶兒精子ノ發育

農科大學教授 理學博士 佐々木 忠次郎
農科大學副手 農學士 外山 龜太郎

同 第四號

生活原形質ノ勢力(三)

農科大學教師 ドクトル オスカル、ロイア

植物中ノ豫備蛋白質ニ就キテ(二)

農學士 大工原 銀太郎

植物營養上「アスバラヂン」ノ消費

農學士 木下 義道

顯花植物ニ於テ窒素ノ硝酸鹽類及「アンモニア」鹽類ヨリ同化セラルルコトニ就キテ

農學士 木下 義道

蓮根中「アスバラヂン」ノ存在

農學士 木下 義道

蒟蒻ノ根中二種ノ「マナーン」ノ現存

農學士 木下 義道

某種植物粘液ノ化學成分

豆腐ノ製造及化學成分

糠味噌ニ就キテ

酒ノ酵母研究豫報

土壤中ニ於ケル馬尿酸ノ性質ニ就キテ

過酸化水素ハ植物中ニ現存スルヤ

第五號

落葉潤葉樹冬期ノ狀態

工藝上緊要ナル日本林木ノ復張ニ就キテ

第六號

日本森林家ノ使用ニ供スル爲メ作リタル杉ノ收穫表及生長法則

石灰及マグネシアノ種々ナル混合量ノ針葉樹ノ生育ニ及ホス影響

農科大學教授 ドクトル オスカル、ロイプ
農科大學助教授 林學士 本多 靜 六

農科大學助教授 林學士 本多 靜 六

林學士 白澤 保美
林學士 小出 房吉

農學士 吉村 清尙
農學士 井上 正賀
農學士 井上 正賀
農學士 矢部 規矩治
農學士 吉村 清尙
張 次郎

四谷丸太ノ屈曲チ生スルコトニ就キテ
松ノ針葉ハ數年間連續シテ伸長スルモノナルヤ

第七號

原形質ニ付不安定ノ度ト「エチルギリ」ノ關係

蒟蒻中「マンナーン」ノ生成

植物中諸種ノ狀況ニ於ケル「アスパラゲン」ノ生成

植物ノ老葉ハ鐵ニヨリ「アスパラゲン」チ生シ得ルヤ

顯花植物ノ營養物トシテ「アスパラゲン」ノ比較的價値

菌類ノ營養物トシテ「アスパラゲン」ノ比較的價値

諸種ノ境遇ニ於ケル植物中ニ貯藏セラルル硝酸鹽類ノ分量

植物中ノ硝酸鹽類ハ人類及動物ニ對シテ重要ナル關係ヲ有ス

「マレインク」酸及「フエーマリク」酸ノ生理的性質

「アミドスルフオン」酸ノ生理的作用

農科大學助教授 林學士 本多 靜 六
農科大學助教授 林學士 本多 靜 六
農科大學教師 ドクトル オスカル、ロイプ
農學士 塚 本 道 遠
農學士 鈴木 梅 太郎
農學士 宮 地 鐵 治
農學士 中 村 留 二
農學士 中 村 留 二
農學士 石 塚 鐵 平
農學士 石 塚 鐵 平
農學士 石 塚 鐵 平
農學士 前 野 長 成

桑樹ニ關シタル研究

農學士 前野長成

櫻樹中ノ化學的變化

農學士 青山三治郎

「レシシン」ニ就キ生理的觀察

農學士 花井藤一郎

蛋白質ト石炭酸トノ化合物

農學士 鳥田光太郎

農科大學學術報告第三卷第一號

土壤中ニテ水ノ運動ノ論理及實驗

農科大學教授 理學博士 北尾次郎

同 第二號

本邦ノ牛馬ニ流行スル傳染性皮膚病日本皮疽ノ病性ニ就キテ

農科大學助教獸醫學士 時重初熊

同 第三號

醬油釀造ニ關スル化學

農學士 西村榮十郎

日本酒釀造ニ關スル化學的研究一斑

農學士 奥村順四郎

日本酒母(サッカロミセス、サケ)ノ本源

農學士 矢部規矩治

日本酒母ヲ以テ釀造セル葡萄酒ニ就キテ

根上耕太郎

高温度ニ對スル酒母ノ働作

農學士 中村留二

二種ノ赤色新酒母ニ就キテ

農學士 矢部規矩治

「プロムアルピロ」メン及其ノ微生物ニ對スル作用

農科大學教師 ドクトル オスカル、ロイヤ

葉ノ主要ナル作用ニ就キテ

農學士 鈴木梅太郎

貯藏物質トシテ「アクト」アルピロメン」ノ冬春間ニ於ル作用

農學士 鈴木梅太郎

中性亞硫酸曹達ノ顯花植物ニ對スル生理的作用

農學士 根上耕太郎

安母尼亞鹽類ノ植生ニ對スル有害作用

高林盛基

臺灣ニ於ケル甘蔗糖製造ノ現況

山崎延吉

同 第四號

海嘯ニ對スル海岸保護林

農科大學助教 林學士 本多靜六

木材ノ收縮及膨脹

農科大學教授 理學博士 北尾次郎

同

第五號

稻ノ肥料試験

農科大學助教授
農科大學助教授

農學士 古在由直

農學士 豐永真里

農學士 長岡宗好

農學士 稻垣乙丙

農學士 稻垣乙丙

農學士 橫井時敬

農學士 小林忠吾

農學士 橫井時敬

農學士 安藤廣太郎

農學士 安藤廣太郎

農學士 橫井時敬

農學士 鈴木梅太郎

水田ノ用水量ニ關スル研究

稻ノ分蘖ニ關スル研究

鹽水選種法

蠶繭種子ノ選擇ニ關スル研究

籾ト浸漬トノ關係

籾ノ水分吸收ニ關スル研究

成熟ノ度ヲ異ニスル籾ノ比重ニ就キテ

發芽器中水ノ多少ト嫩芽及幼根

ノ發育トノ關係

暗所ニ於ケル顯花植物中蛋白質

ノ生成並ニ硝酸鹽類ノ同化

日本各種蠶繭ノ性質

農學士 河原次郎

農科大學學術報告第四卷第一號

「アルギニン」ニ就キテ

「松柏科植物中アルギニン」ノ生成

ニ就キテ

「ストロンチウム」及「バリウム」ハ高等植物ニ

於テモ石灰ヲ代用シ得可キヤ

胞子ノ成分ニ就キテ

日本産「チリヤ」ノ種屬

日本産重要潤葉樹材鑑識法

桑樹萎縮病研究報告

農學士 鈴木梅太郎

農學士 鈴木梅太郎

農學士 鈴木梅太郎

農學士 麻生慶次郎

林學博士 林學士 河合鉢太郎

林學士 白澤保美

農學士 鈴木梅太郎

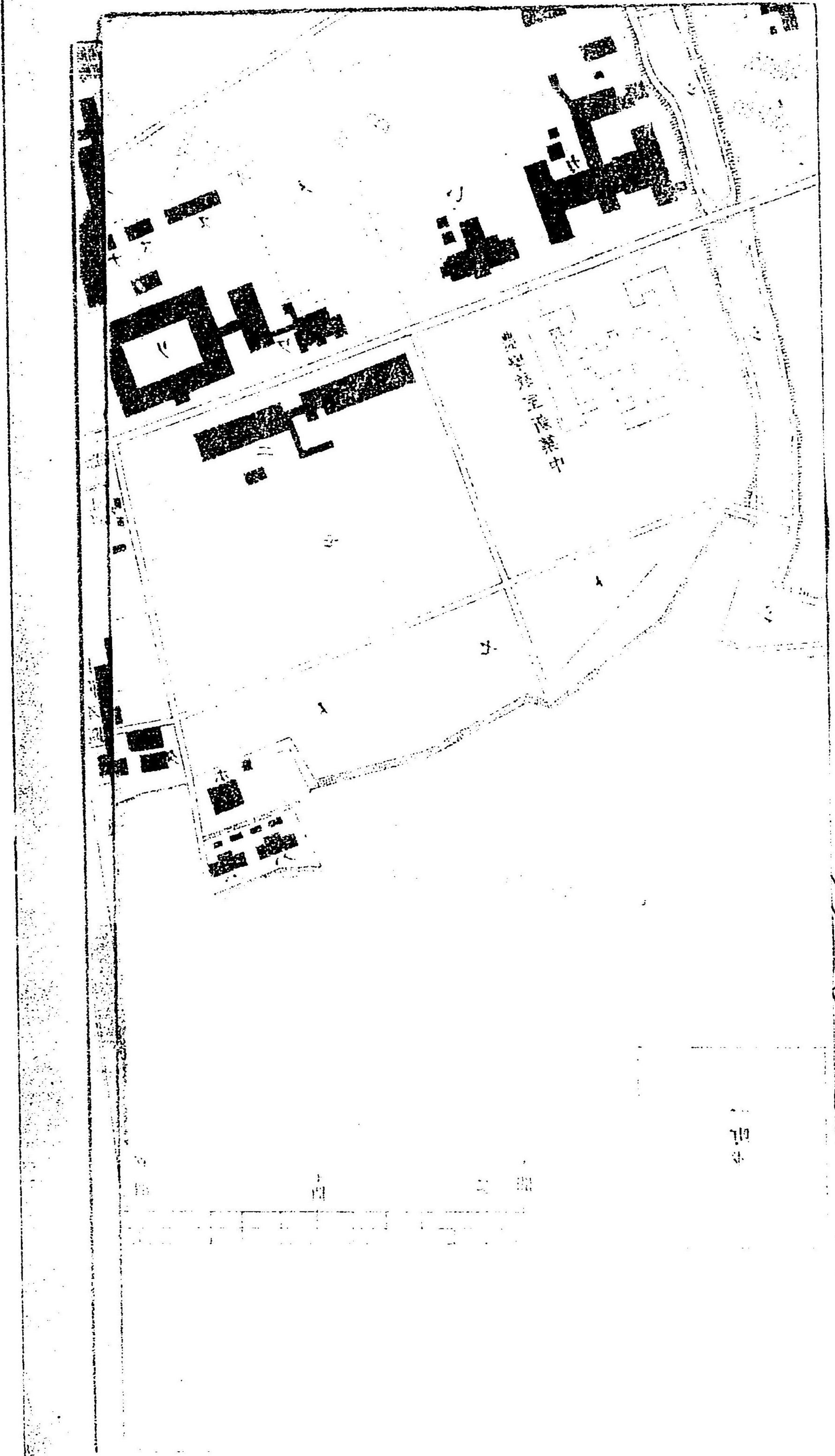
同

第四號

農科大學學術報告

四十三

18/5/36



「パチルスビオチヤニス」ノ生理ニ就キ

土壤中「ユームス」ノ定量ニ就キ

諸作物ノ窒素及燐酸ノ攝取ニ就キ

製茶ニ際シ「オキシダース」ノ作用

植物中鐵有機化合物ノ存在

桑樹萎縮病研究

茶樹ノ生理ニ就キ

茶葉中「テイン」ノ分布ニ就キ

農科大學教師 ドクトル オスカル、ロイプ

農科大學教授 農學博士 古在由直

元農科大學教師ドクトル クールト、ペーラー

農學士 麻生慶次郎

元農科大學教師ドクトル クールト、ペーラー

農學士 麻生慶次郎

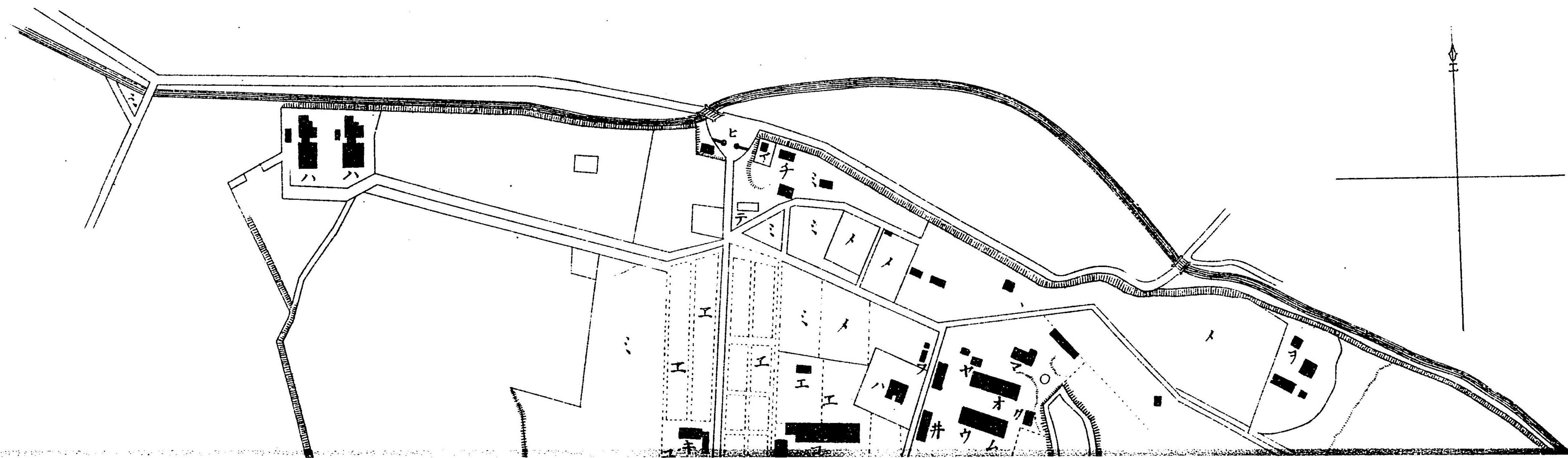
農學士 麻生慶次郎

農科大學助教授 農學士 鈴木梅太郎

農科大學助教授 農學士 鈴木梅太郎

農科大學助教授 農學士 鈴木梅太郎

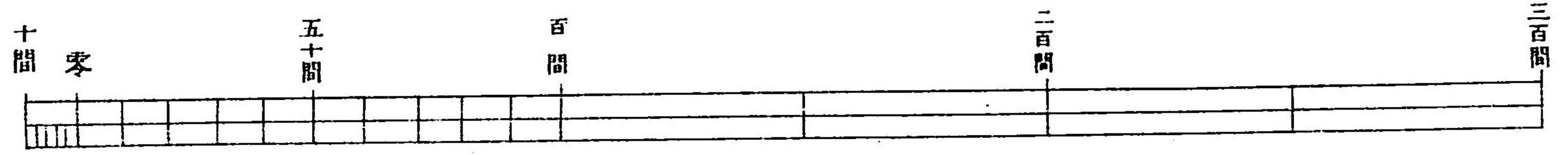
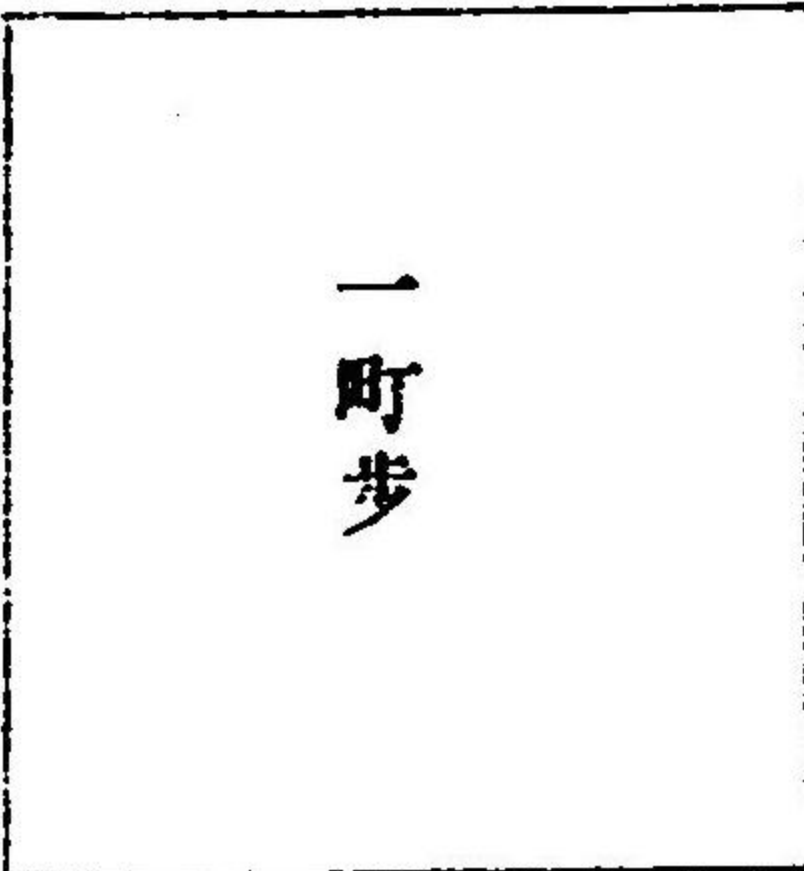
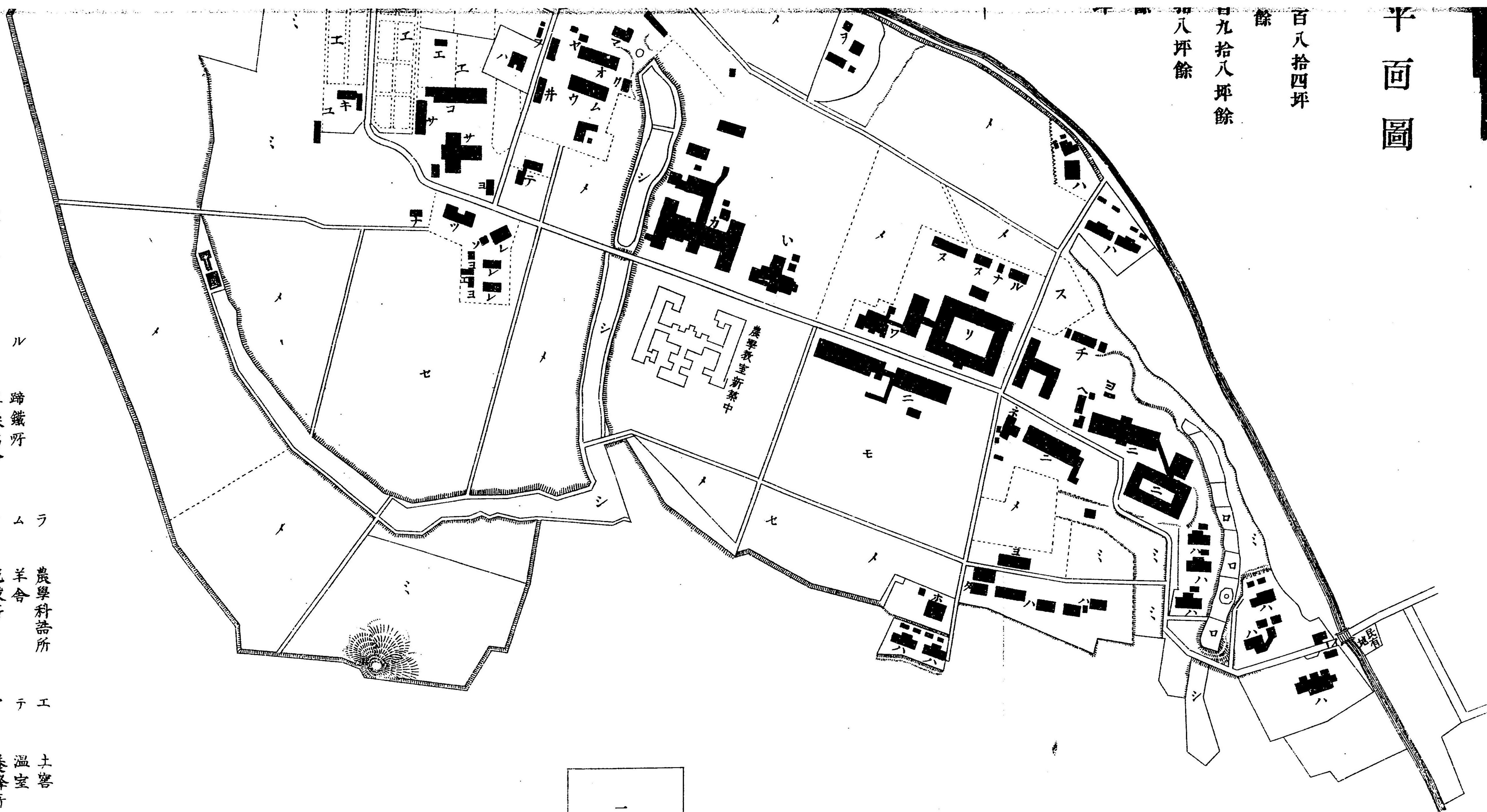
農科大學助教授 農學士 鈴木梅太郎



内
 木造 五千二百九拾八坪餘
 煉瓦造 六百七拾八坪餘
 木骨瓦張拾九坪餘
 石造 二十一坪

平面圖

百八拾四坪
餘
九拾八坪餘
八坪餘



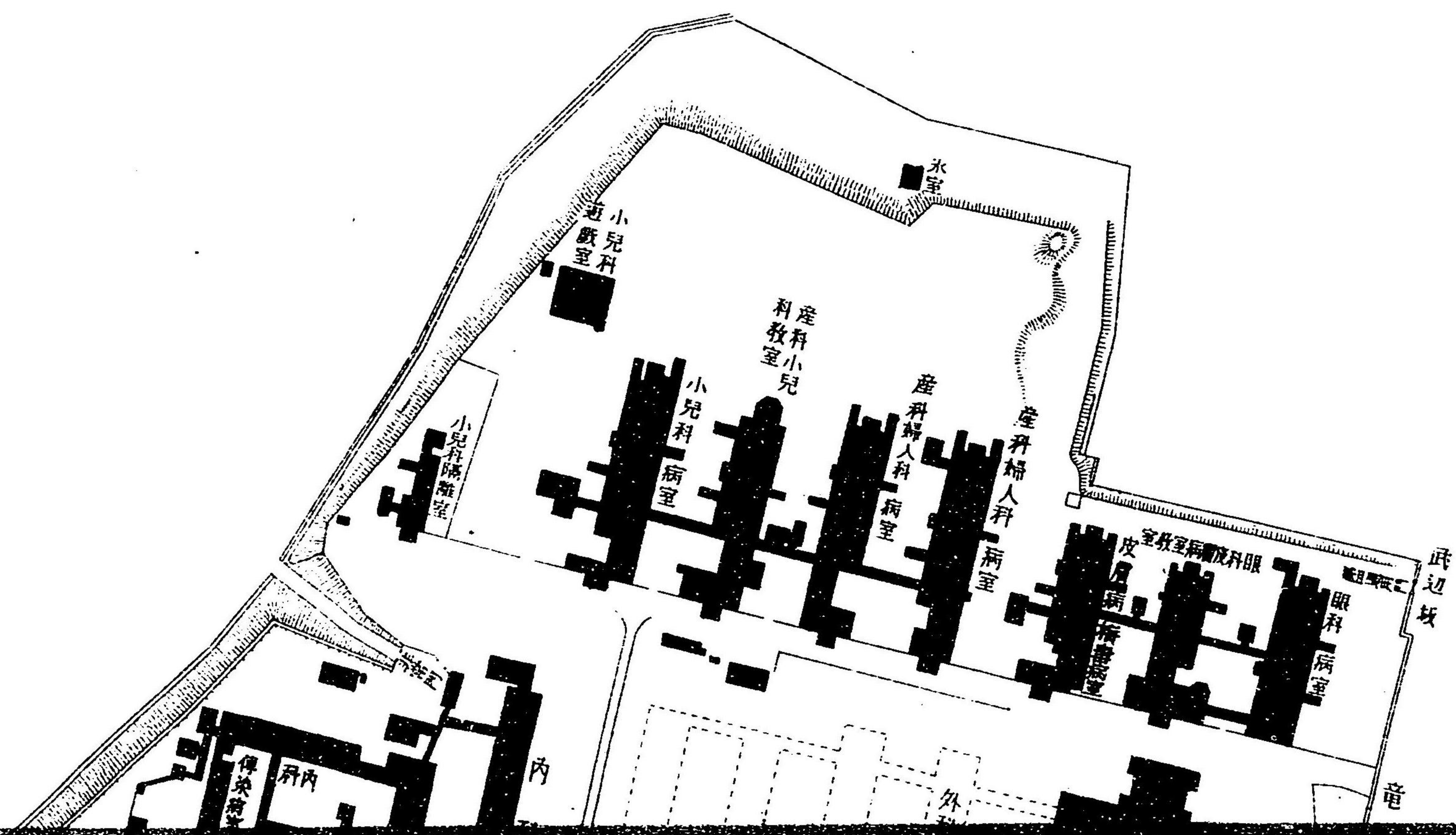
- ハ口イ 通用門
- 官舎 養魚池
- カワヲル 蹄鐵研
- 農藝化学教室 傳染病舎
- ノ井ウムラ 農學科講所
- 飼料置場 農具置場 羊舎
- キサアテ工 土窖 温室 養蜂所
- 植物學教室 物理學教室

東京帝國大學平面圖

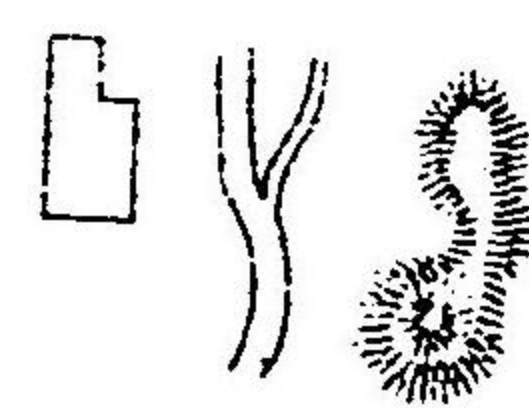
地坪 九萬九千九百七十九坪六合一
 建坪 壹萬三千八百二十四坪五合六分

内

水造 八千二百四十四坪一合八分
 土藏造 百六十九坪九合七十分一
 煉瓦造 五千三百九十四坪四合一分
 鐵骨コンクリート造 十六坪



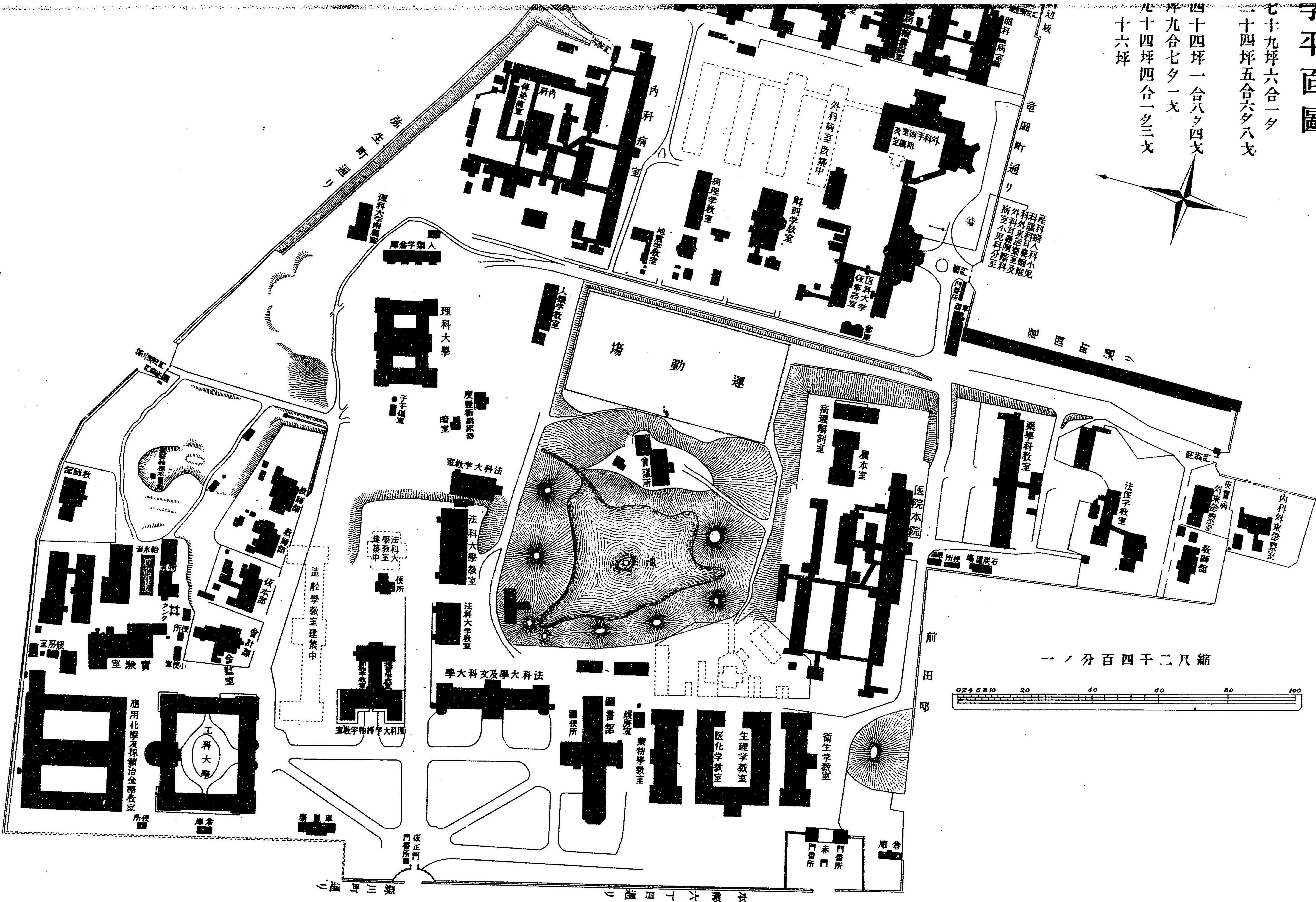
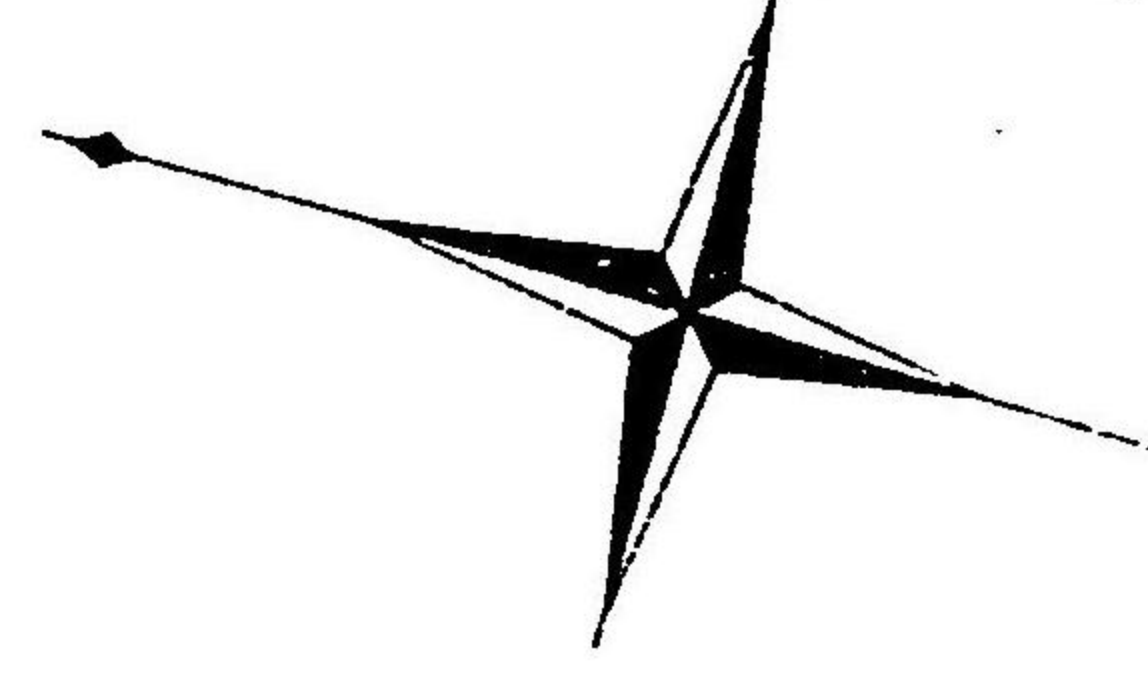
例 凡



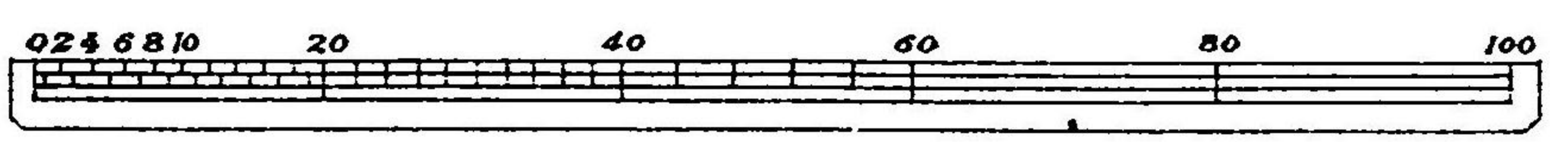
家 道 山
 屋 路

字平面圖

七十九坪六合一夕
 二十四坪五合六夕八戈
 四十四坪一合八夕四戈
 坪九合七夕一戈
 九十四坪四合一夕三戈
 十六坪



一ノ分百四千二尺縮



本校六十四号ノ
 三丁目ノ

正 誤

頁數	行數	座講ハ	講座
三四	四	工學博士ノ下	理學士ヲ脱ス
四七	三	經濟學第一講座ハ	經濟學、財政學第一講座
八四	一二		
二〇五	四ノ次ニ左ノ一行ヲ脱ス		
國語學			

新村 出 東京士



13/3/35

明治三十四年十二月一日印刷

(定價金五十七錢)

明治三十四年十二月十五日發行

東京帝國大學

印刷者 佐久間 衡 治

東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地

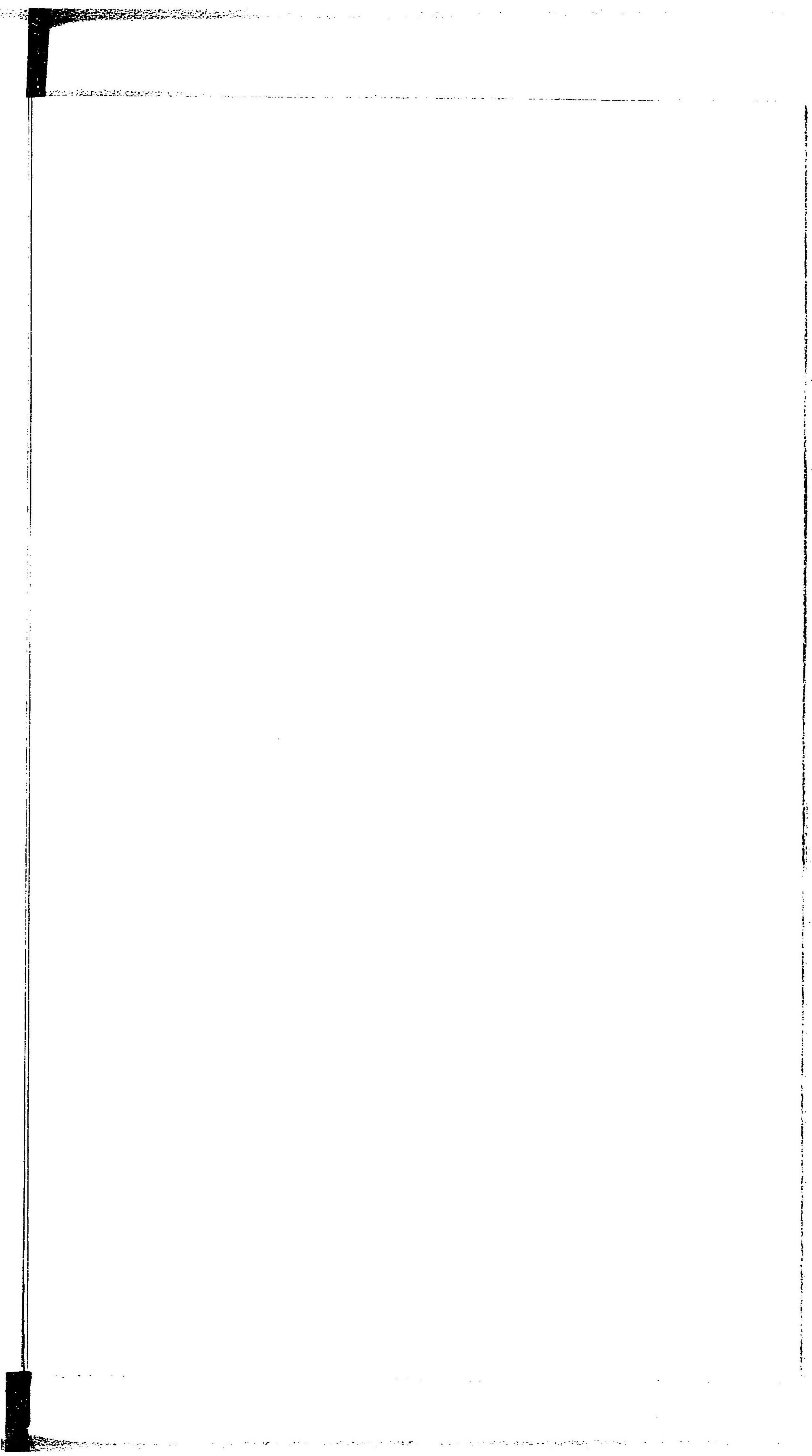
印刷所 株式會社 秀英舍第一工場

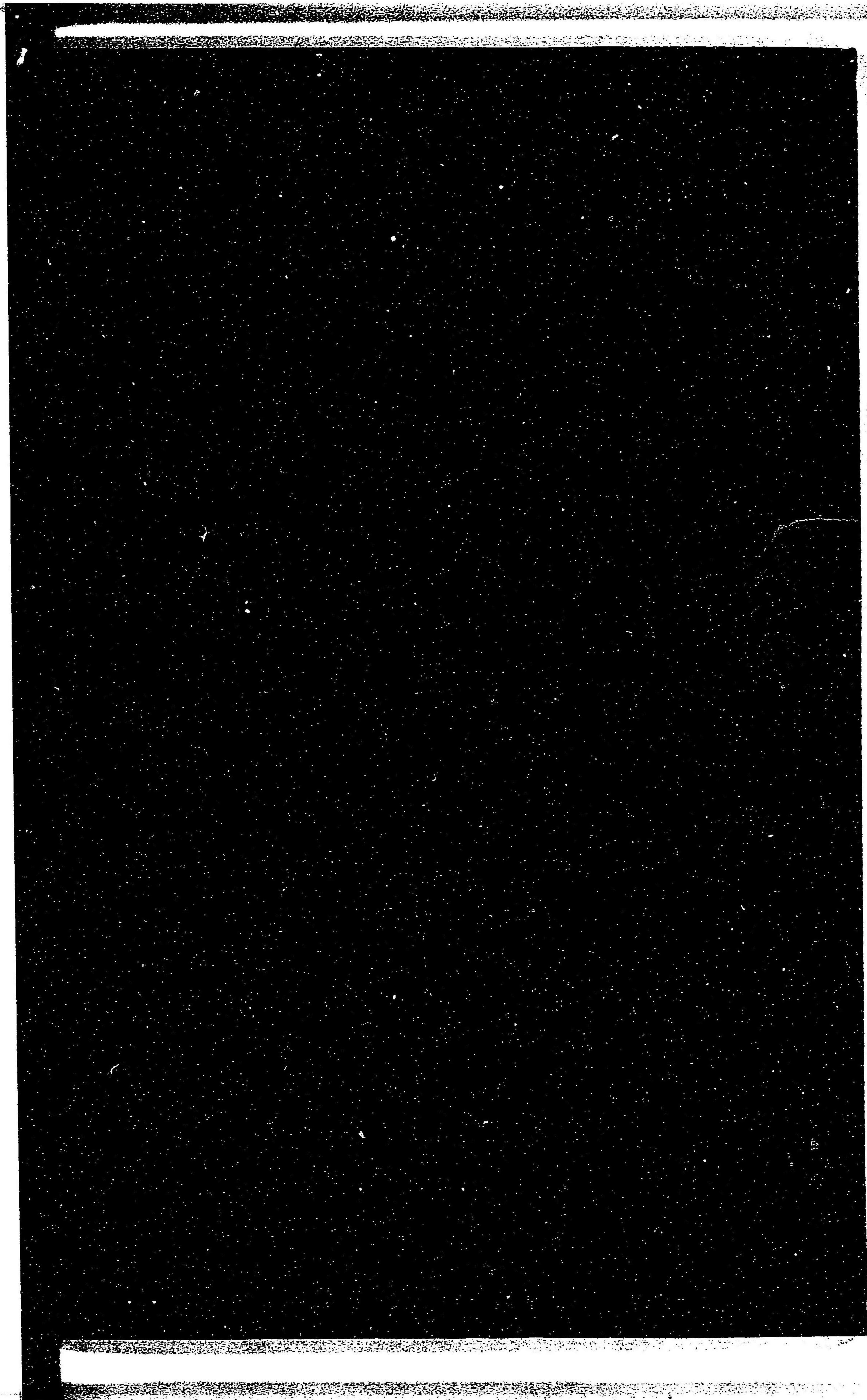
東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地

賣捌所 丸善株式會社書籍店

東京市日本橋區通三丁目十四番地

#4W30





281
2